

関西菌類談話会会報

2014年3月 No. 30



目 次

表紙 [アオミドリタマゴテングタケ]	荒尾 瀧男	1
橿原神宮観察会でのブンゴツボマツタケ* (仮称) <i>Squamanita</i> sp. の発見	出合 文子	2
動物の糞にでるきのこ	斎木 治子	3
南河内のキノコ	荒尾 瀧男	5
2011年度活動の記録		13
表紙によせて, 会報記事投稿のご案内など	編集委員会	20

檀原神宮観察会でのブンゴツボマツタケ* (仮称) *Squamanita* sp. の発見

*ハラタケ目カブラマツタケ科カブラマツタケ属

出 合 文 子



アラカシの根元に出ているブンゴツボマツタケ



傘の直径 4.5 cm. 高さは 6 cm, ツボを入れると 8 cm



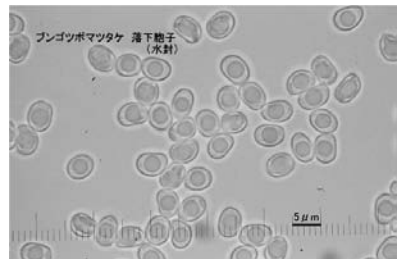
肉は白・中実. ヒダは白・やや密

2011年10月2日に関西菌類談話会主催の檀原神宮（奈良県檀原市）での観察会に友人と二人で参加しました。

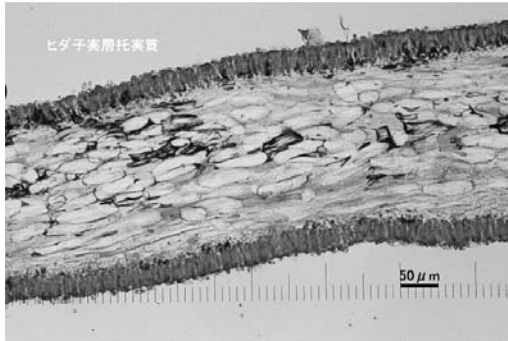
同定場所に向かって大廻りに観察を始め、綺麗なカバイロツルタケの写真を撮り終えて顔をあげると友人の姿が少し先の高台の所に見えました。そちらに向かって歩いて行くと、高台の上に遠目にキノコが1本見えました。近寄って行くとブンゴツボマツタケ（仮称）が1本だけ出ていました。友人に説明すると本当に形も臭いもマツタケそのものですね、とビックリされました。

ブンゴツボマツタケに初めて出会ったのは2009年7月の京都御苑きのこの観察会の時でした。アラカシの下のチャタマゴタケが多数発生している近くに小さな茶色い変わったキノコを見つけました。小寺祐三さんにブンゴツボマツタケと教えていただきました。京都御苑では2006年7月に初めて発生が確認されたそうです。

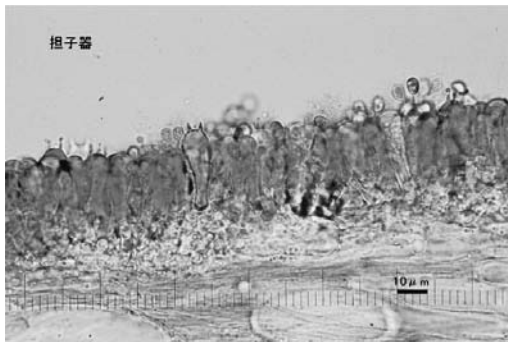
このキノコは「傘は小型で褐色、マツタケのような放射状の繊維紋を持ち、肉は白色で、マツタケ様の臭気を有し、柄の根元に白色膜質の大型のつぼがあり、つぼは褐色繊維状ではっきりしない」という特徴があります。また、最初に発生が確認されたのが大分県で『豊後（大分の古名）に生えるつぼを持ったマツタケ』という意味でこの名前がつけられたそうです（大分きのこ会 2010）。



油浸, 水封
4.9~5.6×3.4~4.2 μm (20個計測)



ヒダ子実層托実質は並列



担子器は4孢子性

檀原神宮での発生確認は九州・京都に次ぐ3番目の発生場所となるようです。

胞子写真・担子器・ヒダ子実層托実質写真を小寺祐三氏よりご提供頂きましたので併せてみていただければと思います。

最後に、観察会にご一緒して頂いた友人と胞子等の顕微鏡写真をご提供頂いた小寺祐三氏に、この場をお借りしてお礼申し上げます。

引用及び参考文献

大分きのこ会編. 2010. 大分と九州のきのこ, 大分きのこ会.

今関六也, 大谷吉雄, 本郷次雄編. 2011. 増補改訂新版山溪カラー名鑑日本のきのこ. 山と溪谷社.

動物の糞にでるきのこ

齋木治子

2008年のある日、自宅庭（大阪府北部）の植木鉢の中にあった兎の糞の1つに、タマハジキタケが出ているのを見つけた。その後も、注意深くよく見ると、いろいろな小さなきのこが糞に発生しているのが観察された。中でも、美しい紫色をした胞子を持つ *Ascobolus* 属のきのこには驚かされ、すっかり糞生菌のとりこになってしまった。

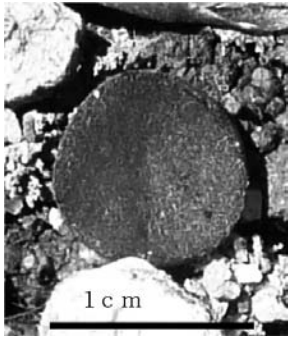
その後、ノウサギ・シカ・オオスカシバなど、手に入った動物の糞を拾ってきては容器に入れ、自宅で観察をするようになり、何種類かのきのこの発生を見ることが出来た。

糞生菌について2011年度関西菌類談話会のスライド大会で発表した後、ある方から「齋木さんの発表を聞いて、自分もノウサギの糞を採取してきた自宅で観察したが、何も出なかった」と言う話を伺った。発表の際は、写真にスケールは入れた

ものの、わかりやすいように、子囊盤や子実体を大きく拡大してお見せしたので、実際は見えるか見えないか、というレベルの大きさのきのこであるということが、伝わりにくかったのかもしれない。また、観察方法も詳しくお話しなかったので、私のやり方を以下に書き留めた。

採取してきたシカ・ノウサギなどの糞は、一度しっかり水に漬け水分を吸わせてから、湿らせたキッチンタオルを敷いたプラスチックの容器に入れ、軽く蓋をし、室内において観察した。

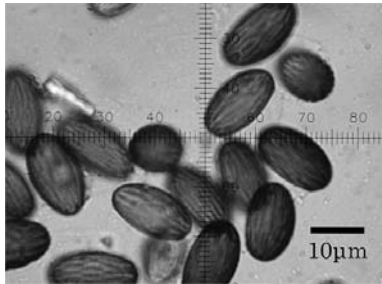
また、一部の糞は、庭の植木鉢に土を入れ、その上に置いたり、直接地面に置いたりした。観察の初期には、ケカビ・ミズタマカビなどが発生し、続いて子囊菌の *Podospora* 属・*Ascobolus* 属などのきのこが発生し、最後に担子菌のヒトヨタケ属のきのこが発生した。



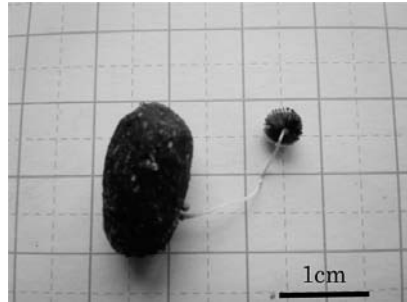
Ascobolus sp. の子嚢盤



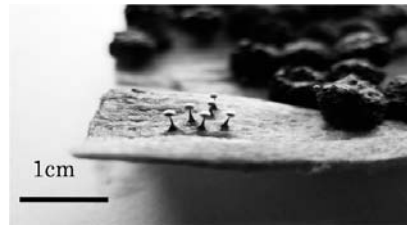
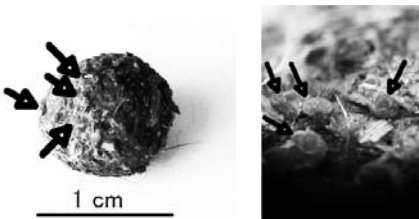
プラスチック容器に入れた糞



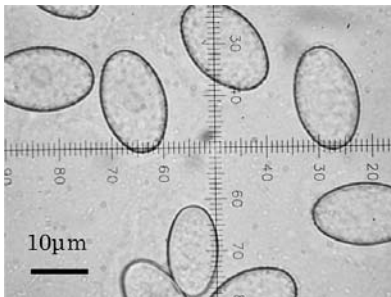
Ascobolus sp. の子嚢胞子



ヒトヨタケの仲間



ヒメカタホコリ



イエウサギの糞に発生した *Iodophanus carneus* とその胞子. 子嚢盤は 0.2~0.3 mm ほどしかないオレンジ色のクッション状の子嚢菌 (矢印)

オオスカシバ (蛾の仲間) の糞には, 変形菌のヒメカタホコリが発生した.

残念なことに, 種名までたどり着くことができたきのこは少なかったが, 家にいながらにして, いろいろな種類のきのこに出会うことができ興味深かった. 手に入れることができたイエウサギ・ノウサギ・シカの糞に発生するきのこは, 採

取場所・置き場所などを変えても, 発生するきのこに大きな違いはなく, *Ascobolus* 属のきのこが一番多く発生した. ただ, この発表に際しての観察が, 冬から春という限られた時期だったので, 今後は一年を通じての観察を続けてみようと思っている.

参考文献

Ann Bell. 1983. *Dung Fungi: Illustrated Guide to Coprophilous Fungi in New Zealand*, Lubrecht & Cramer.
Ann Bell. 2005. *An Illustrated Guide to the Coprophilous Ascomycetes of Australia*, Centraalbureau voor Schimmelcultures.
J. Breitenbach & F. Kränzlin. 1984. *Fungi of Switzerland. Volume 1 (Ascomycetes)*, Mycologia Lucerne.
相良直彦. 1989. *きのこ動物*, 築地書館.

南河内のキノコ

荒尾 瀧 男

はじめに

現役引退を数年後に控え余生の過ごし方を模索中、森の中で始めて目にした様々なきのこに独身時代の趣味であったカメラを思い出して撮り始めたのがきっかけで写真によるキノコの記録を始めました。平成8年からは、夏休みの最後に行われる大阪市立自然史博物館の標本同定会に写真を持ち込み、講師の先生方に同定を行っていただきました。また、ツバ、ツボ、鱗片、条線等にピントを合わせ、特徴をとらえた写真の撮り方、肉眼的特徴等の記録の取り方、標本の作り方などについても御指導をいただきました。

キノコの撮影は至近距離からのマクロ撮影が主体となり、当然焦点距離が浅くなってピントの合う範囲に限られますので種の特徴が複数存在する場合、一方に合わせれば一方がボケて、どちらを優先させるか判断に迷うことも今でもしばしばあります。色については、淡色の取り込みに特に神経を使っています。忠実な色を撮り込む手段として自分なりの工夫をして撮影をしていますが、それでも色が飛び、あるいは現像をしてみると実際の色と異なっている等、未だに戸惑っています。

キノコの同定については、最初のころは、知識も無く、図鑑も持たず、専門家に見て頂けば簡単に判明するものと、シャッターを切るだけの甘い考えで行ってきましたが、この同定会に参加して、キノコの種類と類似種の多さ、同定の難しさ、深さに気づきました。普段私達が種名を調べる手段として同定会以外では図鑑が唯一の頼りです。幼菌から朽ち果てる迄の短い過程に、まるで別種の如く刻々と色や姿を変化させる為、図鑑のイラストや画像と一致せず見逃している部分もあるかと思われまます。キヌガサタケの一生を分単位で紹介する画像を時折見る機会かありますが、他の種に於いても、殊に変化の著しい種については同様の手段を施した図鑑があっても良いのではないのでしょうか。類似種も多く微妙な相違点に気を付けなければなりません。オオ・・・タケ、コ・・・タケの種名であれ子実体の大小では決められず、また成長過程に於ける色や形の変化或いは鱗片の

形、それが何時まで付着してどの時点で脱落するか等々、未だに騙され惑わされている状態で、種の特が非常に難しく、様々な角度から注意深く観なければならぬ事を教えられました。また、菌類に関心を持ち研究を目指す後継者不足のせいで未記載種が多いことに繋がっているのではないのでしょうか。

未だに、探索は終わる事無く、今日に至っておりますが、一回限りの出会いで撮影不良の作品もありますので其の再会を目指しているキノコもあります。本年も16年ぶりにアオミドリタマゴテングタケとの再会に成功して納得出来る画像を確保する事が出来ました。また、一昨年頃までは目に付き易い中大型菌が中心でしたが今後は数ミリ以下の超小型菌も探索に加えたいと思っています。

これまでに、南河内地域で61科460種のキノコを観察・写真撮影することができました。中間報告として、平成8年から20年にかけて、河南町～河内長野市の南河内地域で観察・写真撮影したキノコについて発表させて戴きます。

主な撮影場所は表1に示しました。これらのキノコはすべて、大阪市立自然史博物館の標本同定会において、同定していただきました。また、このリストの背景になる写真および観察記録は保管しています。

表1 主な採集地点

地点番号	市町村	採集場所
1	河内長野市	府営長野公園天野山地区
2		同、丸山地区
3		滝畑
4		烏帽子形公園
5	河南町	風土記の丘
6	富田林市	美具久留御魂神社
7		甘南備
8	太子町	葉室
9	羽曳野市	食とみどりのセンター
その他の採集地は直接表記した。		

リスト掲載種について

平成12年、河内長野市・滝畑で確認され稀種とも云われているアカイカタケ、フタイロシメジの発生場所はクスギを中心とした660平方メートル程度の小さな林ですが、近年は昆虫採集により踏み荒らされ、加えて不法投棄もあり、3年連続して確認されたアカイカタケについては以後見られなくなりました。

一方、フタイロシメジは菌寄生菌に弱いようで、発生初期に大半は綿のようなものに覆われ、害を受けていないものも、橙色一色の場合が多く、灰色のボカシ模様を混えた完全な個体が見られるのは極めて稀です。

その他、大阪近郊では珍しいシモフリシメジやツバムラサキフウセンタケ等が確認されました。温暖化のせいでしょうか、梅雨期、秋雨期といえども以前程の雨量がなく、心なしか菌類の発生も少なくなった様に感じます。更に心無い人達による自然破壊も加わり、種の衰退が気懸かりです。

おわりに

他の分野に比べ菌類の研究はかなり遅れているとの話を聞いた事があります。未記載種も多く其の解明はもとより、固定概念にとらわれず発想を変え、多方面への応用も視野に入れた研究に期待したいと思います。例えば、藻の1種であるオーランチオキトリウムから油を採取出来る手法が解明されたり、サツマイモを燃料にした発電で二酸化炭素の排出を抑えたクリーンエネルギーの開発に成功する等、意外な物から意外な方面に活用が見出されていますので、キノコも同様に考えれば食品や医薬品、健康食品以外にも有用な利用方法が多く秘められているかもしれません。

研究が遅れている部門だけに今後の研究課題にも事欠くことなく大いに活躍出来る門戸の聞かれた部門でもあると思われれますので、若い人々には、積極的に新技術の開発に挑戦し菌界の発展に尽力して戴ければと思っています。

御指導いただきました佐久間大輔学芸員、上田俊穂先生に深く感謝致します。今後も老骨に鞭打

ち、一年でも永く、1種でも多く記録出来るよう探索を続けたいと思っています。

引用文献

今関六也, 本郷次雄 (1987, 1989) 原色日本新菌類図鑑 I・II. 保育社.

池田良幸 (著), 本郷次雄 (監修) (2005) 北陸のきのこ図鑑. 橋本確文堂.

《補足》

荒尾瀧男さんにより写真で記録された南河内のキノコ

佐久間大輔

夏休みの最後に行われる大阪市立自然史博物館の標本同定会に、荒尾瀧男さんは、平成8年から毎年、たくさんのキノコの写真を持ってやっています。同定会講師の上田俊穂さんと佐久間で、毎年、2～3時間かけてこの同定を行うのが恒例の行事となっています。

最初の頃は「このキノコは柄の特徴が写っていないと同定できない」「傘の色だけでは分かりません」と属程度までの同定で留まっているものが数多くありました。しかし、毎年繰り返すうちに、柄やヒダの特徴がきちんと写されるようになり、やがて、生の状態で大きさや色の変化、臭いなどの特徴が記録されるようになり、そして標本がつくられ、ご自身で孢子の記録もされるようになりました。近年のものについては、難しい種類ばかりが持ち込まれるようになり、佐久間・上田も標本の顕微鏡確認しながら時間を割いて検討していますが、荒尾さんの目線の変化とともに、写真も格段に向上しています。今回のリストは必ずしもすべて標本の裏打ちのある記録ではありませんが、その不足を詳細な記録と写真、上田と佐久間による同定作業で補っているものです。南大阪でのキノコの記録は奈良きのこの会・和歌山きのこ倶楽部などがweb上などに公開していますが印刷された記録は益永和幸さんによる泉州地域のものなどにかざられています。その点からも、比較的価値の高いものとなっています。

表2 確認種リスト

大阪南部で確認した大型菌類リスト

分類, 和名, 学名は今関・本郷 (1987, 1989) 池田 (2005) などに従った.

和名, 学名に続けて初めて確認出来た日, 又は確定に採用した写真の撮影日, 発生地を付した. 科には科毎の種数をつけた.

和名	学名	日付	地点番号
ヒラタケ科 7種			
アラゲカワキタケ	<i>Panus rudis</i>	2000.6.11	7, 6
ウスヒラタケ	<i>Pleurotus pulmonarius</i>	1997.6.22	1, 2, 4, 5,
キヒラタケ	<i>Phyllotopsis nidulans</i>	2003.11.26	5
シイタケ	<i>Lentinula edodes</i>	2001.5.3	2
トキイロヒラタケ	<i>Pleurotus djamor</i>	1997.7.10	1, 4
ヒラタケ	<i>Pleurotus ostreatus</i>	2004.1.1	羽曳野市, 石川河川敷, 1
マツオウジ	<i>Lentinus lepideus</i>	1997.6.8	1, 2, 4, 5,
チャヒラタケ科 1種			
チャヒラタケ	<i>Crepidotus mollis</i>	2007.7.8	1
スエヒロタケ科 1種			
スエヒロタケ	<i>Schizophyllum commune</i>	2000.6.10	1, 4,
ミミナミハタケ科 1種			
イタチナミハタケ	<i>Lentinellus ursinus</i>	2002.5.11	1
ヌメリガサ科 11種			
ハダイロガサ	<i>Camarophyllum pratensis</i>	2000.11.17	4
トガリツキミタケ	<i>Hygrocybe acutoconica</i>	2002.5.12	2
ヒメダイダイタケ	<i>Hygrocybe aurantia</i>	2008.6.3	4
ササクレヒメノカサ	<i>Hygrocybe caespitosa</i>	2005.7.16	1
ベニヤマタケ	<i>Hygrocybe coccinea</i>	2008.6.7	4
アカヤマタケ	<i>Hygrocybe conica</i>	1998.11.4	1, 8
チシオヒメノカサ	<i>Hygrocybe cruenta</i>	2003.11.5	1
アキヤマタケ	<i>Hygrocybe flavescens</i>	2003.10.22	1, 2
ナナイロヌメリタケ	<i>Hygrocybe laeta</i>	2008.6.18	6
ワカクサタケ	<i>Hygrocybe psittacina</i>	2003.5.18	1
オオヒメノカサ近縁種	<i>Hygrocybe</i> sp.	2004.10.14	5
キシメジ科 52種			
ナラタケ	<i>Armillariella mellea</i>	2000.10.29	1
ナラタケモドキ	<i>Armillariella tabescens</i>	1999.7.20	1, 6
ヤグラタケ	<i>Asterophora lycoperdoides</i>	2001.7.8	1, 5
ヒメキシメジ	<i>Callistosporium luteoolivaceum</i>	2002.11.2	5
コカブイヌシメジ	<i>Clitocybe fragrans</i>	2003.10.22	5, 8
カヤタケ	<i>Clitocybe gibba</i>	2001.10.28	1
アオイヌシメジ	<i>Clitocybe odora</i>	2002.10.23	2, 5
シロノハイイロシメジ	<i>Clitocybe robusta</i>	1999.10.24	2
ユキラッパタケ	<i>Clitocybe trogioides</i> var. <i>odorifera</i>	2004.10.10	2
エセオリミキ	<i>Collybia butyracea</i>	2001.9.11	3
アマタケ	<i>Collybia confluens</i>	1998.6.12	1
モリノカレバタケ	<i>Collybia dryophila</i>	2001.9.11	1, 2, 3, 4, 5
ワサビカレバタケ	<i>Collybia peronata</i>	2001.9.8	1, 3
コガネカレバタケ	<i>Collybia</i> sp.	1999.9.23	1
モリノカレバタケ黄色型	<i>Collybia</i> sp.	2000.5.3	7
ニセホウライタケ	<i>Crinipellis stipitaria</i>	2000.6.18	5, 8
ダイダイガサ	<i>Cyptotrama asprata</i>	2000.6.4	1, 4, 6

エノキタケ	<i>Flammulina velutipes</i>	2005.10.19	5
オリーブサカズキタケ	<i>Gerronema nemorale</i>	2006.6.25	太子町上の 太子, 9
ウラムラサキ	<i>Laccaria amethystea</i>	2003.6.26	1
キツネタケモドキ	<i>Laccaria ohiensis</i>	2000.10.29	1
カレバキツネタケ	<i>Laccaria vinaceoavellanea</i>	1997.7.20	1, 2, 4, 5
ムラサキシメジ	<i>Lepista nuda</i>	2003.11.5	1, 2, 3, 4, 5, 6
ハタケシメジ	<i>Lyophyllum decastes</i>	1999.10.31	5
ホンシメジ	<i>Lyophyllum shimeji</i>	2005.10.6	5
アシグロホウライタケ	<i>Marasmiellus nigripes</i>	2000.8.20	1
ミヤマオチバタケ	<i>Marasmius cohaerens</i>	2001.9.11	1
オオホウライタケ	<i>Marasmius maximus</i>	2003.6.15	1, 2, 4, 5
ハナオチバタケ	<i>Marasmius pulcherripes</i>	2002.6.26	1, 5
スジオチバタケ	<i>Marasmius purpureostriatus</i>	2002.5.5	8, 6
ハリガネオチバタケ	<i>Marasmius sicus</i>	2001.9.1	5, 6
コザラミノシメジ	<i>Melanoleuca melaleuca</i>	2002.5.8	5
チシオタケ	<i>Mycena haematopoda</i>	2003.10.23	1, 5, 6
アシナガタケ	<i>Mycena polygramma</i>	2001.12.2	1, 3
サクラタケ	<i>Mycena pura</i>	2002.10.23	2, 5
シロサクラタケ	<i>Mycena subaquosa</i>	2003.6.29	2
ビロードツエタケ	<i>Oudemansiella longipes</i>	?	4
ヒロヒダタケ	<i>Oudemansiella platyphylla</i>	1998.10.24	1, 4, 5
ツエタケ	<i>Oudemansiella radicata</i>	1998.6.20	6
コツエタケ (仮称)	<i>Oudemansiella</i> sp.	2003.6.28	6
スギヒラタケ	<i>Pleurocybella porrigens</i>	2002.11.2	1
シジミタケ	<i>Resupinatus applicatus</i>	2005.7.3	5
スギエダタケ	<i>Strobilurus ohshimae</i>	2004.11.4	千早赤阪村 水越峠
マツカサキノコモドキ	<i>Strobilurus stephanocystis</i>	2001.11.23	1
フタイロシメジ	<i>Tricholoma aurantiipes</i>	2000.10.14	3
シロシメジ	<i>Tricholoma japonicum</i>	2001.9.2	3
シモフリシメジ	<i>Tricholoma portentosum</i>	2000.10.14	3
ミネシメジ	<i>Tricholoma saponaceum</i>	2002.10.23	5
ニオイキシメジ	<i>Tricholoma sulphureum</i>	16, 10, 27	4
カキシメジ	<i>Tricholoma ustale</i>	2001.9.11	5
サマツモドキ	<i>Tricholomopsis rutilans</i>	2003.10.15	1
ヒメカバイロタケ	<i>Xeromphalina campanella</i>	2000.9.17	1, 2, 4, 5
テングタケ科 32種			
タマシロオニタケ	<i>Amanita abrupta</i>	2003.7.26	4
テングツルタケ	<i>Amanita ceciliae</i>	2002.7.17	1, 5
コタマゴテングタケ	<i>Amanita citrina</i> var. <i>citrina</i>	2006.6.8	1, 2, 4, 5, 6
クロコタマゴテングタケ	<i>Amanita citrina</i> var. <i>grisea</i>	2001.9.15	1, 6
ヘビキノコ	<i>Amanita excelsa</i>	2001.9.23	3
ヒメコナカブリツルタケ	<i>Amanita farinosa</i>	2002.7.11	4

クロタマゴテングタケ <i>Amanita fuliginea</i>	1997.7.29	1	クリイロカラカサタケ <i>Lepiota castanea</i>	2004.8.29	5
ウスキテングタケ <i>Amanita gemmata</i>	2008.9.18	6	チャキツネノカラカサ <i>Lepiota cinnamomea</i>	2005.8.21	5
コナカブリテングタケ <i>Amanita griseofarinosa</i>	2004.7.10	1	ワタカラカサタケ <i>Lepiota clypeolaria</i>	2000.10.15	2
タマゴタケ <i>Amanita hemibapha</i>	2000.10.1	3	キツネノカラカサ <i>Lepiota cristata</i>	2000.10.8	1, 2, 4, 5
シロオニタケモドキ <i>Amanita hongoi</i>	1998.10.18	1, 4, 5	シロヒメカラカサタケ <i>Lepiota cygnea</i>	2002.8.30	5
タマゴテングタケモドキ <i>Amanita longistriata</i>	2001.9.23	1	イロガワリキツネノカラカサ(仮称) <i>Lepiota</i> sp.	2007.10.9	6
テングタケ <i>Amanita pantherina</i>	1996.9.29	1, 2, 4, 5, 6	アカキツネガサ <i>Leucoagaricus rubrotinctus</i>	2000.9.10	5
コテングタケ <i>Amanita porphyria</i>	2003.7.12	6	キスカカラカサタケ <i>Leucocoprinus cepaestipes</i>	1998.10.1	5
イボコガネテングタケ <i>Amanita pseudogemmata</i>	2000.5.21	1	キツネノハナガサ <i>Leucocoprinus fragilissimus</i>	1999.9.18	1, 2, 4, 5, 6
コテングタケモドキ <i>Amanita pseudoporphyria</i>	1998.7.12	1, 2, 3, 4, 5, 6	イロガワリシロカラカサタケ <i>Macrolepiota alborubescens</i>	1999.8.20	河南町持尾
ガンタケ <i>Amanita rubescens</i>	2002.7.3	2	コカラカサタケ <i>Macrolepiota neomastoidea</i>	2001.9.8	4, 9
カバイロコナテングタケ <i>Amanita rufoferruginea</i>	1997.8.3	1	カラカサタケ <i>Macrolepiota procera</i>	1998.10.18	1, 2, 3
へビキノコモドキ <i>Amanita spissacea</i>	2001.9.15	1, 2, 4, 5, 6	アカヒダカラカサタケ <i>Melanophyllum echinatum</i>	2002.10.7	7
ツルタケダマシ <i>Amanita spreta</i>	2003.7.2	1	カブラマツタケ <i>Squamanita umbonata</i>	2003.6.19	1
テングタケダマシ <i>Amanita sychnopyramis</i> f. <i>subannulata</i>	2000.6.18	1, 5, 9	ヒトヨタケ科		15種
ツルタケ <i>Amanita vaginata</i>	1999.9.11	1	ビロードヒトヨタケ <i>Coprinus aokii</i>	2006.9.9	9
カバイロツルタケ <i>Amanita vaginata</i> var. <i>fulva</i>	2000.10.8	1, 2, 4, 5, 6	ヒトヨタケ <i>Coprinus atramentarius</i>	1999.10.30	1, 2, 3, 4, 5
シロツルタケ <i>Amanita vaginata</i> var. <i>alba</i>	1999.10.10	2, 7	ササクレヒトヨタケ <i>Coprinus comatus</i>	2002.5.17	5
オオツルタケ <i>Amanita vaginata</i> var. <i>punctata</i>	1999.7.31	1, 6	イスセンボンタケ <i>Coprinus disseminatus</i>	2005.10.16	1, 5
シロオニタケ <i>Amanita virgineoides</i>	1996.7.13	1, 2, 4, 5, 6, 8	ザラエノヒトヨタケ <i>Coprinus lagopus</i>	1999.4.24	5
ドクツルタケ <i>Amanita virosa</i>	2003.9.14	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	コツブヒメヒガサヒトヨタケ <i>Coprinus leiocephalus</i>	2002.7.2	1
フクロツルタケ <i>Amanita volvata</i>	2003.7.16	1, 2, 4, 5, 6	キララタケ <i>Coprinus micaceus</i>	2001.3.25	藤井寺市古室, 1, 2
アオミドリタマゴテングタケ <i>Amanita griseoturcosa</i>	1996.7.13	1	ヒメヒガサヒトヨタケ <i>Coprinus plicatilis</i>	1997.6.29	1
オオシロタマゴテングタケ(仮称) <i>Amanita</i> sp.	2002.7.17	2	コキララタケ <i>Coprinus radians</i>	2002.5.12	8
コタマゴテングタケモドキ(仮称) <i>Amanita</i> sp.	2008.6.19	5	カバイロヒトヨタケ <i>Coprinus</i> sp.	2000.5.28	羽曳野市菅田
ハイカグラテングタケ <i>Amanita</i> sp.	1998.10.18	1, 5	ホソネノヒトヨタケ <i>Coprinus</i> sp.	2005.6.24	1
ウラベニガサ科		6種	ムジナタケ <i>Psathyrella velutina</i>	2002.7.2	1, 8
ウラベニガサ <i>Pluteus atricapillus</i>	2002.4.22	1, 2, 4, 5	イタチタケ <i>Psathyrella candolleana</i>	2000.6.4	1, 2, 3, 4, 5, 6, 9
カサヒダタケ <i>Pluteus thomsonii</i>	2000.6.25	4	ムササビタケ <i>Psathyrella piluliformis</i>	1999.10.23	1, 5
ヒイロベニヒダタケ <i>Pluteus aurantiorugosus</i>	2002.4.27	4	アンボソイタチタケ <i>Psathyrella</i> sp.	2003.5.13	藤井寺市古室
ヒメベニヒダタケ <i>Pluteus nanus</i>	2005.6.25	9	オキナタケ科		7種
ベニヒダタケ <i>Pluteus leoninus</i>	2000.6.24	1	キオキナタケ <i>Bolbitius varicolor</i>	2000.5.3	4, 羽曳野市飛鳥
モリノコフクロタケ <i>Volvariella hypopithys</i>	2003.6.26	4	タマムクエタケ <i>Agrocybe arvalis</i>	2003.11.16	1
ハラタケ科		22種	ヤナギマツタケ <i>Agrocybe cylindracea</i>	2000.10.1	6, 藤井寺市惣社
ウスキモリノカサ <i>Agaricus abruptibubus</i>	1998.6.24	1, 2, 4, 5, 6, 8	ツチナメコ <i>Agrocybe eredia</i>	2000.5.3	2, 5
シロオオハラタケ <i>Agaricus arvensis</i>	2000.9.13	藤井寺市古室	ハタケキノコ <i>Agrocybe semiorbicularis</i>	2003.11.13	4
ハラタケ <i>Agaricus campestris</i>	?	5	ツバナシフミヅキタケ <i>Agrocybe farinacea</i>	2008.4.18	藤井寺市石川河川敷
ナカグロモリノカサ <i>Agaricus praeclaresquamosus</i>	2004.9.3	1, 2, 4, 5, 6	フミヅキタケ <i>Agrocybe praecox</i>	2002.5.25	1
ハラタケモドキ(仮称) <i>Agaricus</i> sp.	2006.9.20	河南町持尾	モエギタケ科		10種
ザラエノハラタケ <i>Agaricus subrutilescens</i>	2000.6.18	1, 4	センボンイチメガサ <i>Kuehneromyces mutabilis</i>	2002.10.7	1
オオシロカラカサタケ <i>Chlorophyllum molybdites</i>	2000.9.16	羽曳野市石川河川敷, 5			
オニタケ <i>Lepiota acutesquamosa</i>	1998.10.9	1, 5, 6			

ニガクリタケ <i>Naematoloma fasciculare</i>	1996.11.30	1, 2, 4, 6	ササクレキヌハダトマヤタケ <i>Inocybe hirtella</i>	2005.10.30	9
クリタケ <i>Naematoloma sublateritium</i>	2001.11.11	富田林市瀧谷不動	コバヤシアセタケ <i>Inocybe kobayashii</i>	2002.10.7	2
ヤケアトツムタケ <i>Pholiota highlandensis</i>	2002.5.16	羽曳野市飛鳥	キイロアセタケ <i>Inocybe lutea</i>	2004.10.22	1
チャナメツムタケ <i>Pholiota lubrica</i>	2004.10.13	5	コブアセタケ <i>Inocybe nobulosospora</i>	2002.7.11	1
ツチスギタケ <i>Pholiota terrestris</i>	2002.5.19	5	キヌハダニセトマヤタケ <i>Inocybe paludinella</i>	2003.5.21	5
ヒカゲシビレタケ <i>Psilocybe argentipes</i>	1996.6.29	1, 5	タマアセタケ <i>Inocybe sphaerospora</i>	2007.10.20	1
モエギタケ <i>Stropharia aeruginosa</i>	1999.11.13	4, 8, 9	キツムタケ? <i>Inocybe</i> sp.	2001.6.24	4
サケツバタケ <i>Stropharia rugosoannulata</i>	2000.4.30	太子町上の太子	シロトマヤタケモドキ <i>Inocybe</i> sp.	?	5
キサケツバタケ <i>Stropharia rugosoannulata</i> f. <i>lutea</i>	2008.4.18	藤井寺市石川河川敷	ヒダハタケ科		3種
フウセンタケ科		33種	サケバタケ <i>Paxillus curtisii</i>	1996.9.15	1, 4
ウスフジフウセンタケ <i>Cortinarius alboviolaecus</i>	2002.10.17	1	ニワタケ <i>Paxillus atrotomentosus</i>	2003.8.12	1, 2, 4
アカツブフウセンタケ <i>Cortinarius bolaris</i>	1999.9.25	1	ヤブニワタケ <i>Paxillus atrotomentosus</i> var. <i>bambusinus</i>	2006.7.22	9
トガリニセフウセンタケ <i>Cortinarius galerooides</i>	2003.6.19	1	イッポンシメジ科		19種
フタイロフウセンタケ <i>Cortinarius haasii</i>	2007.10.28	3	ヒカゲウラベニタケ <i>Clitopilus prunulus</i>	2004.10.10	1
シラガツバフウセンタケ <i>Cortinarius hemitrichus</i>	2003.11.7	5	コキイロウラベニタケ <i>Entoloma ater</i>	2003.6.26	1
ササクレフウセンタケ <i>Cortinarius pholideus</i>	1996.11.4	1	ハルシメジ <i>Entoloma clypeatum</i>	2000.5.3	藤井寺市古室, 5
ヌメリササタケ <i>Cortinarius pseudosalor</i>	2001.9.11	1	ヒメコンイロイッポンシメジ <i>Entoloma coelestinus</i> var. <i>violaceus</i>	2003.6.24	6
カワムラフウセンタケ <i>Cortinarius purpurascens</i>	2001.10.28	2	コンイロイッポンシメジ <i>Entoloma cyanoniger</i>	2003.7.14	1
ムラサキアブラシメジモドキ <i>Cortinarius salor</i>	1996.9.23	1, 2, 3, 4	ナスコンイッポンシメジ <i>Entoloma kujuenis</i>	1999.10.3	4
ウスムラサキフウセンタケ <i>Cortinarius subalboviolaecus</i>	1998.5.10	2	アオエノモミウラタケ <i>Entoloma lampropus</i>	2008.9.22	5
クリフウセンタケ <i>Cortinarius tenuipes</i>	2002.10.23	1	キイボカサタケ <i>Entoloma murrainii</i>	2001.7.20	1, 2, 3, 4, 5
ツバムラサキフウセンタケ <i>Cortinarius torvus</i>	2001.9.23	3	シロイボカサタケ <i>Entoloma murrainii</i>	2001.7.20	1, 3
ムラサキフウセンタケ <i>Cortinarius violaceus</i>	1999.9.24	1	ウスキモミウラモドキ <i>Entoloma omiensis</i>	2008.9.4	1
オオチャツムタケ仮称 <i>Cortinarius</i> sp.	2000.10.22	1, 5	シバフウラベニタケ <i>Entoloma pulchellus</i>	2002.7.2	1, 6
キオビフウセンタケモドキ仮称 <i>Cortinarius</i> sp.	2003.10.23	4	アカイボカサタケ <i>Entoloma quadratus</i>	1999.9.23	1, 5
アカタケ <i>Dermocybe sanguinea</i>	1998.10.3	1	クサウラベニタケ <i>Entoloma rhodopolium</i>	1998.10.28	5
ミドリスギタケ <i>Gymnopilus aeruginosus</i>	2000.6.25	4	ウラベニホテイシメジ <i>Entoloma sarcopum</i>	2000.9.10	1
チャツムタケ <i>Gymnopilus liquiritiae</i>	1999.10.23	1, 5	イッポンシメジ <i>Entoloma sinuatus</i>	2003.6.26	1
アシナガヌメリ <i>Hebeloma spoliatum</i>	2008.6.30	6	ミイノモミウラモドキ <i>Entoloma staurosporus</i>	2000.4.20	3
アカヒダワカフサタケ <i>Hebeloma vinosophyllum</i>	2002.6.26	4, 6	カガノモミウラタケ <i>Entoloma</i> sp.	2002.5.12	2
カブラアセタケ <i>Inocybe asterospora</i>	2008.6.5	5, 9	コイイロクサウラベニタケ <i>Entoloma</i> sp.	2003.10.15	2
アオアシアセタケ <i>Inocybe calamistrata</i>	2007.6.16	5	ニセシメジ仮称 <i>Entoloma</i> sp.	2006.9.20	5
クロトマヤタケモドキ <i>Inocybe cincinnata</i>	2005.11.5	5	イグチ科		45種
オオキヌハダトマヤタケ <i>Inocybe fastigiata</i>	2002.10.7	5	ヌメリコウジタケ <i>Aureoboletus thibetanus</i>	1996.9.29	1, 2, 3
シロトマヤタケ <i>Inocybe geophylla</i>	2003.6.26	5	ヒメコウジタケ <i>Boletus aokii</i>	2005.7.17	5
			コガネヤマドリ <i>Boletus auripes</i>	1997.7.6	1
			コウジタケ <i>Boletus fraternus</i>	1998.6.12	1, 5, 6, 8
			クラヤマイグチ <i>Boletus fuscopunctatus</i>	1998.8.1	1
			オオミノクロアワタケ <i>Boletus griseus</i> var. <i>fuscus</i>	2001.9.8	3
			ダイダイイグチ <i>Boletus laetissimus</i>	2001.9.11	1
			キアミアシイグチ <i>Boletus ornatipes</i>	2000.7.30	1, 4, 5
			ニセアシベニイグチ <i>Boletus pseudocalopus</i>	1999.7.10	3
			ヤマドリタケモドキ <i>Boletus reticulatus</i>	2005.7.17	1, 2, 4, 5, 6

バライロウラベニイロガワリ <i>Boletus rhodocarpus</i>	2004.9.3	2	セイタカイグチ <i>Boletellus russellii</i>	1997.7.20	3, 4, 6
ウラベニイグチ <i>Boletus satanas</i>	2002.9.19	1	ベニイグチ <i>Heimiella japonica</i>	2001.9.8	1, 2, 4, 5, 6
アメリカウラベニイロガワリ <i>Boletus subvelutipes</i>	2003.6.20	5, 6	オニイグチモドキ <i>Strobilomyces confusus</i>	2000.6.9	1, 2, 4, 5, 6
ムラサキヤマドリタケ <i>Boletus violaceofuscus</i>	2001.9.15	4	コオニイグチ <i>Strobilomyces seminudus</i>	2003.7.25	1, 6
コショウイグチ <i>Chalciporus piperatus</i>	2007.10.27	6	ベニタケ科		44種
クリイロイグチ <i>Gyroporus castaneus</i>	2001.9.12	1, 5	アカハツ <i>Lactarius akahatsu</i>	2001.9.15	1
ピロードクリイロイグチ <i>Gyroporus punctatus</i>	2003.6.29	2	ニセヒメチチタケ <i>Lactarius camphoratus</i>	2003.5.1	6
クリイロイグチモドキ <i>Gyroporus longicystidiatus</i>	2004.6.25	6	キチチタケ <i>Lactarius chrysorheus</i>	2000.10.14	1, 2, 4
アカヤマドリ <i>Leccinum extremiorientale</i>	1997.9.28	1, 2, 4, 5	クロチチダマシ <i>Lactarius gerardii</i>	2001.9.23	1, 8
スミゾメヤマイグチ <i>Leccinum griseum</i>	2003.5.12	6	アシボソチチタケ <i>Lactarius gracilis</i>	2002.5.11	1
シワチャヤマイグチ <i>Leccinum hortonii</i>	2001.9.12	3	ハツタケ <i>Lactarius hatsudake</i>	2000.10.14	河南町上の 太子
ヤマイグチ <i>Leccinum scabrum</i>	1996.9.29	1	ツチカブリ <i>Lactarius piperatus</i>	2001.7.20	1
イロガワリキヒダタケ <i>Phylloporus bellus</i>	2007.7.12	6	チョウジチチタケ <i>Lactarius quietus</i>	1998.6.12	5
キヒダタケ <i>Phylloporus bellus</i>	1996.7.6	1	ヒロハウスズミチチタケ <i>Lactarius subplinthogalus</i>	2000.6.24	5
オリエンタリスキヒダタケ <i>Phylloporus orientalis</i> var. <i>orientalis</i>	2003.7.2	1	ニオイワチチタケ <i>Lactarius subzonarius</i>	2001.9.3	5
ハナガサイグチ <i>Pulveroboletus auriflammeus</i>	1997.7.9	1	チチタケ <i>Lactarius volemus</i>	1999.7.10	1, 2, 4, 5, 6
キイロイグチ <i>Pulveroboletus ravenelii</i>	2004.9.25	1, 5	ホソエノアカチチタケ 仮称 <i>Lactarius</i> sp.	2006.6.3	5
アマタケ <i>Suillus bovinus</i>	2001.11.4	1	モチゲチチタケ 仮称 <i>Lactarius</i> sp.	2007.7.10	5
チチアワタケ <i>Suillus granulatus</i>	2001.9.3	1	クサイロハツ <i>Russula aeruginea</i>	1999.7.20	1
スメリイグチ <i>Suillus luteus</i>	2001.11.4	1	ヒビワレシロハツ <i>Russula alboareolata</i>	1999.7.10	5
キニガイグチ <i>Tylopilus ballouii</i>	2003.7.16	1, 5, 6	シクロハツ <i>Russula albonigra</i>	2005.7.27	5
スメリニガイグチ <i>Tylopilus castaneiceps</i>	2001.6.3	1, 4	カレバハツ <i>Russula castanopsidis</i>	2002.7.16	1, 4, 5
アケボノアワタケ <i>Tylopilus chromapes</i>	2002.7.2	5	アカカバイロタケ <i>Russula compacta</i>	1999.7.4	2, 4
ウラグロニガイグチ <i>Tylopilus eximius</i>	2003.7.2	2	カワリハツ <i>Russula cyanoxantha</i>	1999.7.20	1, 2, 4, 5, 6, 9
ニガイグチモドキ <i>Tylopilus neofelleus</i>	1997.7.20	1, 2, 3, 4, 5, 6	シロハツ <i>Russula delicata</i>	1999.7.10	1, 2, 3, 4, 5, 6
モエギアミアシイグチ <i>Tylopilus nigerrimus</i>	1996.7.13	1, 2	クロハツモドキ <i>Russula densifolia</i>	2006.7.22	5
コビチャニガイグチ <i>Tylopilus otsuensis</i>	2003.7.16	1	ツギハギハツ <i>Russula eburneoareolata</i>	2002.7.2	1
ブドウニガイグチモドキ 仮称 <i>Tylopilus</i> sp.	?	1	ドクベニタケ <i>Russula emetica</i>	1996.6.16	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
ホオベニシロアシイグチ <i>Tylopilus valens</i>	2004.9.23	1, 5	コクサハツ <i>Russula farinipes</i>	2004.6.9	4
ブドウニガイグチ <i>Tylopilus vinosobrunneus</i>	2001.9.11	2	ウコンハツ <i>Russula flavida</i>	2001.9.15	2
ミドリニガイグチ <i>Tylopilus virens</i>	2001.7.14	1	シロハツモドキ <i>Russula japonica</i>	1999.9.11	1, 2, 4, 5, 6
ニセイロガワリ <i>Xerocomus badius</i>	2005.7.10	5	ヒナベニタケ <i>Russula kansaiensis</i>	2001.6.23	8
キッコウアワタケ <i>Xerocomus chrysenteron</i>	2006.6.8	1	クサハツモドキ <i>Russula laurocerasi</i>	2000.7.16	5
クロアザアワタケ <i>Xerocomus nigromaculatus</i>	2005.7.17	5	ヤブレベニタケ <i>Russula lepida</i>	2000.7.14	1
アワタケ <i>Xerocomus subtomentosus</i>	2005.7.10	1, 2, 3, 4, 5, 6, 9	ウスムラサキハツ <i>Russula lilacea</i>	2004.8.27	2
オニイグチ科		8種	ニオイコベニタケ <i>Russula mariae</i>	1996.6.23	1, 4, 5
オオヤシイグチ <i>Austroboletus subvirens</i>	2002.7.18	1, 6	ドクベニダマシ <i>Russula neoemetica</i>	?	1
アシナガイグチ <i>Boletellus elatus</i>	1999.8.20	3, 4, 5, 6	クロハツ <i>Russula nigricans</i>	2004.6.9	4, 5, 6
ククバナイグチ <i>Boletellus emodensis</i>	1996.7.21	1, 2, 4, 5, 6	カラムラサキハツ <i>Russula omiensis</i>	1997.3.23	1
ミヤマベニイグチ <i>Boletellus obscuricoccineus</i>	2003.7.2	1	シュエロハツ <i>Russula pseudointegra</i>	1997.7.29	1
			チシオハツ <i>Russula sanguinaria</i>	1999.10.10	7
			オキナクサハツ <i>Russula senecis</i>	1996.7.21	1, 5
			キチャハツ <i>Russula sororia</i>	2000.6.24	1, 5, 9
			ニセクロハツ <i>Russula subnigricans</i>	1996.6.23	1, 2, 4, 5
			チギレハツタケ <i>Russula vesca</i>	1998.6.28	5
			ケショウハツ <i>Russula violeipes</i>	1998.10.28	1, 2, 4, 5, 6
			アイタケ <i>Russula virescens</i>	1998.6.25	1, 2, 4, 5, 6
			クサイロハツ 黄色型 <i>Russula</i> sp.	2007.7.18	6
			ニシキタケ 近縁種 <i>Russula</i> sp.	2001.7.11	5
			サルノコシカケ科		34種
			ニクウチワタケ <i>Abortiporus biennis</i>	2003.9.26	1
			ニッケイタケ <i>Coltricia cinnamomea</i>	2004.6.30	1, 2, 3, 4, 5, 6
			ミノタケ <i>Coriolus biformis</i>	2000.1.16	1
			ニクウスバタケ <i>Coriolus brevis</i>	1998.6.24	1, 3, 4

カワラタケ <i>Coriolus versicolor</i>	1996.7.21	1, 2, 3, 4, 5, 6, 8	マンネンタケ科 マゴジャクシ <i>Ganoderma neojaponicum</i>	2種 1999.9.18	1(黒色型), 5(赤色型)
ヒトクチタケ <i>Cryptoporus volvatus</i>	1996.6.2	1, 5	マンネンタケ <i>Ganoderma lucidum</i>	2002.7.7	4, 5, 6
ホウロクタケ <i>Daedalea dickinsii</i>	2007.7.8	1	シロソウメンタケ科 シロソウメンタケモドキ <i>Clavaria vermicularis</i>	2000.10.9	1
ミイロアマミタケ <i>Daedaleopsis purpurea</i>	2001.10.28	2	ムラサキホウキタケ <i>Clavaria zollingerii</i>	2003.7.26	河南町平石
エゴノキタケ <i>Daedaleopsis styracina</i>	2002.8.30	4	ナギナタタケ <i>Clavulinopsis fusiformis</i>	2004.10.31	6
チャカイガラタケ <i>Daedaleopsis tricolor</i>	2004.10.7	2	キソウメンタケ <i>Clavulinopsis helvola</i>	2007.10.13	3
ハチノスタケ <i>Favolus alveolarius</i>	1999.11.13	1, 2, 4, 5	ベニナギナタタケ <i>Clavulinopsis miyabeana</i>	1999.10.30	4
ツガサルノコシカケ <i>Fomitopsis pinicola</i>	1998.6.22	1, 4, 5	カベンタケ <i>Clavulinopsis pulchra</i>	2001.11.4	1
コフキササルノコシカケ <i>Ganoderma applanatum</i>	1999.8.15	2, 5, 藤井寺 市惣社	カンザシタケモドキ <i>Pterula subulata</i>	2000.10.22	5
ヒロハノキカイガラタケ <i>Gloeophyllum striatum</i>	2001.11.23	1	カレキタケ 仮称	2007.10.7	5
レンガタケ <i>Heterobasidion insularis</i>	2000.7.2	千早赤坂村 金剛山	カレエダタケ科 カレエダタケ <i>Clavulina cristata</i>	2003.7.16	1, 4, 9
シロハカワラタケ <i>Hirschioporus elongatus</i>	1999.8.14	1, 4, 5	ムラサキホウキタケモドキ <i>Clavulina amethystinoides</i>	2008.10.2	河南町平石
アイカワタケ <i>Laetiporus sulphureus</i>	2004.10.31	6	カレエダタケモドキ <i>Clavulina rugosa</i>	2005.7.8	5
ヒラフスベ <i>Laetiporus versisporus</i>	2005.6.18	1, 6	ヒメキクラゲ科 ヒメキクラゲ <i>Exidia glandulosa</i>	?	1, 4, 5
カイガラタケ <i>Lenzites betulina</i>	1999.9.11	1	イボタケ科 ニオイハリタケモドキ <i>Hydnellum caeruleum</i>	?	3
ウチワタケ <i>Microporus affinis</i>	2003.5.18	1	クサハリタケ <i>Phellodon melaleucus</i>	2001.10.7	3
オシロイタケ <i>Oligoporus tephroleucus</i>	2001.9.29	1	クロハリタケ <i>Phellodon niger</i>	2001.10.21	1
アズマタケ <i>Onnia vallata</i>	2003.10.8	1	ボタンイボタケ <i>Thelephora aurantiotincta</i>	1997.8.7	1, 2, 3, 4, 5
ベッコウタケ <i>Perenniporia fraxinea</i>	1998.6.28	5	キブリエイボタケの仲間 <i>Thelephora multipartita</i>	2000.10.22	2
アシグロタケ <i>Polyporellus badius</i>	1998.5.31	1, 6	モミジタケ <i>Thelephora palmata</i>	2001.9.11	2
キアシグロタケ <i>Polyporellus varius</i>	2002.7.12	1, 6	イボタケ A型 <i>Thelephora</i> sp.	2000.8.12	千早赤坂村 金剛山
アミスギタケ <i>Polyporus arcularium</i>	2000.5.21	1, 4	ホウキタケ科 ハナホウキタケの仲間	2001.9.11	3
アミヒラタケ <i>Polyporus squamosus</i>	1998.10.24	1	タバコウロコ科 カワウソタケ <i>Inonotus mikadoi</i>	2008.6.30	9
ヒイロタケ <i>Pycnoporus coccineus</i>	1999.5.5	2, 4, 7	ワヒダタケ <i>Cyclomyces fuscus</i>	1999.10.23	6
イロヅキタケ <i>Spongipellis delectans</i>	2000.11.4	1	タチウロコタケ科 ハナウロコタケ <i>Stereopsis burianum</i>	2000.10.29	1, 2, 3, 4, 5
クジラタケ <i>Trametes orientalis</i>	2001.7.8	1	ウロコタケ科 モミジウロコタケ <i>Xylobolus spectabilis</i>	1997.9.10	1, 3, 4, 6
チリメンタケ <i>Trametes palisotii</i>	2001.9.11	1	フサヒメホウタケ科 キホウキタケ <i>Ramaria flava</i>	2006.5.29	5
シハイタケ <i>Trichaptum abietinum</i>	2002.5.25	4	シロヒメホウキタケ? ヒメホウキタケ?	2002.5.11 2002.7.2	4 5
アケボノオシロイタケ <i>Tyromyces incarnatus</i>	1998.7.5	4	フサヒメホウキタケ <i>Clavicornia pyxidata</i>	1996.9.23	1
タマチョレイタケ <i>Polyporus tuberaster</i>	2002.11.5	1	ニンギョウタケモドキ科 コウモリタケ <i>Albatrellus dispansus</i>	2007.9.9	千早赤坂村 水越峠
アンズタケ科		10種	ハナビラタケ科 ハナビラタケ <i>Sparassis crispa</i>	1996.10.9	1, 4
アンズタケ <i>Cantharellus cibarius</i>	1999.7.4	1, 5	コウヤクタケ科 ムラサキウロコタケ <i>Chondrostereum purpureum</i>	2005.6.4	5, 9
アクイロウスタケ <i>Cantharellus cinereus</i>	2000.10.29	1, 2	ツチグリ科 ツチグリ <i>Astraeus hygrometricus</i>	2000.1.16	1, 2, 5
ベニウスタケ <i>Cantharellus cinnabarinus</i>	2008.9.28	1, 2			
ミキイロウスタケ <i>Cantharellus infundibuliformis</i>	2005.10.30	5			
ヒナアンズタケ <i>Cantharellus minor</i>	2002.6.21	1			
アイイロラッパタケ <i>Cantharellus</i> sp.	2004.6.25	2			
シロヒメアンズタケ 仮称 <i>Cantharellus</i> sp.	2003.11.13	6			
トキイロラッパタケ白色型 <i>Cantharellus</i> sp.	2001.9.12	1			
アンズタケモドキ <i>Craterellus cantarellus</i>	2002.6.23	7			
クララッパタケ <i>Craterellus cornucopioides</i>	2000.11.4	2			
カノシタ科		1種			
シロカノシタ <i>Hydnum repandum</i>	2000.11.4	3			
カンゾウタケ科		1種			
カンゾウタケ <i>Fistulina hepatica</i>	1997.5.18	1			

コツブタケ科	1種	ズキンタケ科	5種
コツブタケ <i>Pisolithus tinctorius</i>	2001.9.15 羽曳野市壺井, 6	ムラサキゴムタケ <i>Ascocoryne cylichnium</i>	2003.11.26 1
クチベニタケ科	1種	ビョウタケ <i>Bisporella citrina</i>	2004.11.4 千早赤阪村水越峠, 5
クチベニタケ <i>Calostoma japonicum</i>	2000.10.22 河南町, 1	ロクショウグサレキンモドキ <i>Chlorociboria aeruginascens</i>	2003.7.26 1, 4
チャダイゴケ科	1種	クロハナピラタケ <i>Inomidotis frondosa</i>	2002.5.25 2, 4
ハタケチャダイゴケ <i>Cyathus stercoreus</i>	2005.7.10 9	ズキンタケ <i>Leotia lubrica</i>	2007.7.16 5, 7
ヒメツチグリ科	3種	クロチャワソウ科	1種
シロツチガキ <i>Geastrum fimbriatum</i>	1999.10.31 1	オオゴムタケ <i>Galiella celebica</i>	2000.5.21 4
ヒナツチガキ <i>Geastrum mirabile</i>	2003.7.20 7	ノボリリュウタケ科	7種
エリマキツチグリ <i>Geastrum triplex</i>	2000.10.22 1, 2, 5, 6	ウラスジチャワソウタケ <i>Helvella acetabulum</i>	2003.5.9 6
ホコリタケ科	5種	クロアシボソノボリリュウタケ <i>Helvella atra</i>	2012.11.4 2
ノウタケ <i>Calvatia craniiformis</i>	2007.10.10 1, 2, 4, 5	ノボリリュウタケ <i>Helvella crispa</i>	2001.7.1 4, 6
アラゲホコリタケモドキ <i>Lycoperdon pedicellatum</i>	2000.10.22 3	アシボソノボリリュウタケ <i>Helvella elastica</i>	2004.10.31 7
キツネノチャブクロ <i>Lycoperdon perlatum</i>	1998.11.4 1, 2, 4, 5	クラガタノボリリュウタケ <i>Helvella ephippium</i>	2000.6.11 7
タヌキノチャブクロ <i>Lycoperdon pyriforme</i>	2003.10.10 1, 2, 4, 5, 8	クロノボリリュウタケ <i>Helvella lacunosa</i>	2002.5.8 8, 9
キホコリタケ <i>Lycoperdon spadiceum</i>	1999.11.20 1	ナガエノチャワソウタケ <i>Helvella macropus</i>	2000.6.18 1, 4
アカカゴタケ科	4種	アミガサタケ科	1種
アカイカタケ <i>Aseroe rubra</i>	2000.11.17 3	トガリアミガサタケ <i>Morchella conica</i>	2000.4.23 藤井寺市古室
カニノツメ <i>Lindera bicolunnata</i>	2004.11.13 9	ピロネマキン科	4種
ツマミタケ <i>Lysurus mokusin</i>	2004.10.31 9	アラゲコベニチャワソウタケ <i>Scutellinia scutellata</i>	2008.6.1 5
サンコタケ <i>Pseudocolus schellenbergiae</i>	1999.7.10 1, 4	シロスズメノワン <i>Humaria hemispharica</i>	2006.6.3 5
スッポンタケ科	4種	ヒイロチャワソウタケ <i>Aleuria aurantia</i>	1999.10.31 4
キシガサタケ <i>Dictyophora indusiata</i>	1999.7.4 4, 6	ベニサラタケの仲間	2000.6.25 5
コイヌノエフデ <i>Jansia borneensis</i>	2008.9.20 3	バツカクキン科	4種
スッポンタケ <i>Phallus impudicus</i>	2002.11.7 3, 5	サナギタケ <i>Cordyceps militaris</i>	2000.11.4 5
キツネノタイマツ <i>Phallus rugulosus</i>	2000.5.28 5, 9	セミタケ <i>Cordyceps sobolifera</i>	2000.7.5 1
プロトファルス科	1種	マルミアリタケ <i>Cordyceps formicarum</i>	2005.6.16 5
シラタマタケ <i>Kobayasia nipponica</i>	2000.7.8 1	クモタケ <i>Isalia atypicola</i>	2007.7.7 6
ニセショウロ科	1種	クロサイワイタケ科	1種
ニセショウロ <i>Scleroderma citrinum</i>	2008.10.6 9	フウノミホソツクシタケ <i>Xylaria</i> sp.	2007.6.26
シロキクラゲ科	5種	変形菌・サビ菌	7種
クロハナピラニカワタケ <i>Tremella fimbriata</i>	2008.6.3 5	オオムラサキホコリ (ムラサキホコリ科) <i>Stemonitis fusca</i>	2004.6.9 2
ハナピラニカワタケ <i>Tremella foliacea</i>	1999.10.31 1, 2, 4, 5	クダホコリ (ドロホコリ科) <i>Tubifera ferruginosa</i>	2006.6.27 5, 6
シロキクラゲ <i>Tremella fuciformis</i>	2000.6.10 1	サビホコリ (ムラサキホコリ科) <i>Stemonitis axifera</i>	2000.7.8 河内長野市岩湧山
コガネニカワタケ <i>Tremella mesenterica</i>	1999.3.22 7	ススホコリ (モジホコリ科) <i>Fuligo septica</i>	2008.9.4 6
シロニカワタケ <i>Tremella pulvinaria</i>	2000.6.10 1	マメホコリ (ドロホコリ科) <i>Lycogala epidendrum</i>	2007.11.2 5
キクラゲ科	2種	ミドリフクロホコリ (モジホコリ科) <i>Physarum virescens</i>	2002.7.3 5
キクラゲ <i>Auricularia auricula</i>	2000.6.10 1, 2, 3, 4, 5, 6, 9	メダケ赤衣病菌 <i>Stereostromium corticioides</i>	1997.5.5 富田林市瀧谷, 1
アラゲキクラゲ <i>Auricularia plytricha</i>	2000.6.18 藤井寺市古室, 1, 4, 5		
ヒメキクラゲ科	1種		
タマキクラゲ <i>Exidia wapaassa</i>	1997.3.29 1, 2, 3, 4, 5, 6		
アカキクラゲ科	2種		
ツノフノリタケ <i>Calocera cornea</i>	2003.10.15 2		
ツノマタタケ <i>Guepinia spathularia</i>	2005.1.3 河南町平石, 2		
オストロバ科	1種		
ビンタケ <i>Vibrissea truncorum</i>	2004.11.4 1, 5		
キンカクキン科	1種		
ツバキキンカクチャワソウタケ <i>Ciborinia camelliae</i>	2002.3.28 1		

合計 61科 460種

2011年度 活動の記録

第492回例会 箕面公園菌類観察会

日 時：2011年7月17日（日）快晴

19名参加

場 所：大阪府箕面市箕面公園南部

（セイ・カシ林）

平年より13日早く梅雨明けし、その後まったく降雨がなかったせい、例年だと、イグチやテングタケ類で山積みになるが、今年は非常に少なかった。それでも、炎天下非会員の親子連れの参加もあり、乾燥したセイ・カシの林を観察し、72種を確認することができた。（山田裕司）

観察品リスト

1 <i>Schizophyllum commune</i>	スエヒロタケ
2 <i>Xerula pudens</i>	ビロードツエタケ
3 <i>Cybotrama asprata</i>	ダイダイガサ
4 <i>Amanita pantherina</i> ?	テングタケ?
5 <i>Amanita vaginata</i> var. <i>vaginata</i>	ツルタケ
6 <i>Amanita spreta</i>	ツルタケダマシ
7 <i>Amanita longistriata</i>	タマゴテングタケモドキ
8 <i>Amanita fuliginosa</i>	クロタマゴテングタケ
9 <i>Amanita pseudoporphyria</i>	コテングタケモドキ
10 <i>Amanita citrina</i> var. <i>citrina</i>	コタマゴテングタケ
11 <i>Amanita volvata</i>	フクロツルタケ
12 <i>Amanita excelsa</i> ?	キリンタケ?
13 <i>Amanita spissacea</i>	ヘビキノコモドキ
14 <i>Agaricus praeclaresquamosus</i>	ナカグロモリノカサ
15 <i>Lepiota</i> sp.	クリイロカラカサタケ類似種
16 <i>Psathyrella</i> sp.	イタチタケ類
17 <i>Paxillus atrotomentosus</i>	ニワタケ
18 <i>Strobilomyces confusus</i>	オニイグチモドキ
19 <i>Strobilomyces seminudus</i>	コオニイグチ
20 <i>Austroboletus gracilis</i>	クリカワヤシャイグチ
21 <i>Austroboletus fusisporus</i>	ヤシャイグチ
22 <i>Boletellus emodensis</i>	キクバナイグチ
23 <i>Suillus bovinus</i>	アミタケ
24 <i>Phylloporus bellus</i>	キヒダタケ
25 <i>Xerocomus parvulus</i>	ヒメアワタケ
26 <i>Pulveroboletus ravenelii</i>	キイロイグチ
27 <i>Boletus reticulatus</i>	ヤマドリタケモドキ
28 <i>Boletus violaceofuscus</i>	ムラサキヤマドリタケ
29 <i>Boletus aokii</i>	ヒメコウジタケ
30 <i>Boletus ornatipes</i>	キアミアシイグチ
31 <i>Boletus fraternus</i>	コウジタケ
32 <i>Boletus umbriniporus</i>	コゲチャイログワリ
33 <i>Boletus quercinus</i>	ナガエノウラベニイグチ

34 <i>Tylophilus virens</i>	ミドリニガイグチ
35 <i>Tylophilus ballouii</i>	キニガイグチ
36 <i>Tylophilus ferrugineus</i>	チャニガイグチ
37 <i>Tylophilus alutaceoumbrinus</i>	フモトニガイグチ
38 <i>Leccinum extremiorientale</i>	アカヤマドリ
39 <i>Leccinum hortonii</i>	シワチャヤマイグチ
40 <i>Russula japonica</i>	シロハツモドキ
41 <i>Russula subnigricans</i>	ニセクロハツ
42 <i>Russula densifolia</i>	クロハツモドキ
43 <i>Russula earlei</i>	キツネハツ
44 <i>Russula sororia</i>	キチャハツ
45 <i>Russula heterophylla</i> ?	ウグイスハツ?
46 <i>Russula amoena</i>	ムラサキカスリタケ
47 <i>Russula violeipes</i>	ケショウハツ
48 <i>Russula flavida</i>	ウコンハツ
49 <i>Russula virescens</i>	アイタケ
50 <i>Russula castanopsidis</i>	カレバハツ
51 <i>Russula kansaiensis</i> ?	ヒナベニタケ?
52 <i>Russula</i> sp.	ベニタケ属 No.1
53 <i>Russula</i> sp.	ベニタケ属 No.2
54 <i>Lactarius volemus</i>	チチタケ
55 <i>Lactarius hygrophoroides</i>	ヒロハチチタケ
56 <i>Lactarius</i> sp.	モチゲチチタケ
57 <i>Cantharellus</i> sp.	アンズタケ属
58 <i>Stereum ostrea</i>	チャウロコタケ
59 <i>Fistulina hepatica</i>	カンゾウタケ
60 <i>Polyporus tuberaster</i>	タマチョレイタケ
61 <i>Polyporus emericii</i>	スジウチワタケモドキ
62 <i>Microporus affinis</i>	ウチワタケ
63 <i>Coltricia cinnamomea</i>	ニッケイタケ
64 <i>Coltriciella pusilla</i>	ヒメオツネンタケ
65 <i>Pycnoporus coccineus</i>	ヒイロタケ
66 <i>Hapalopilus croceus</i>	オオカボチャタケ
67 <i>Daedalea dickinsii</i>	ホウロクタケ
68 <i>Elfvigia applanata</i>	コフキサノコシカケ
69 <i>Cyclomyces fuscus</i>	ワヒダタケ
70 <i>Astraeus hygrometricus</i>	ツチグリ
71 <i>Sebacina incrustans</i>	ロウタケ
72 <i>Fuligo septica</i> var. <i>flava</i> ?	キフシスホコリ（未熟）?

第493回例会 ひろしま県民の森菌類観察会

日 時：2011年8月27日（土）曇り

38名参加

場 所：広島県庄原市西城町 ひろしま県民の森
（ブナが多い落葉広葉樹林）

ひろしま県民の森での宿泊観察会も4回目、来
年以降は場所を変更して行う予定である。例年参

加いただいている顔ぶれで賑わった。採集日には天気も回復して、気持ちよい観察会となった。すばらしい環境で宿のスタッフも慣れたもので勝手が良く、今後の宿泊観察会の候補地を探すのが、とても悩ましいくらいだ。(丸山健一郎)

観察品リスト

1 <i>Pleurotus pulmonarius</i>	ウスヒラタケ
2 <i>Lentinula edodes</i>	シイタケ
3 <i>Hygrophorus</i> sp.	スメリガサ属 No.1
4 <i>Hygrophorus</i> sp.	スメリガサ属 No.2
5 <i>Hygrocybe acutoconica</i> f. <i>japonica</i>	トガリツキミタケ
6 <i>Hygrocybe</i> sp.	アカヤマタケ属
7 <i>Lyophyllum decastes</i>	ハタケシメジ
8 <i>Laccaria vinaceoavellanea</i>	カレバキツネタケ
9 <i>Lampteromyces japonicus</i>	ツキヨタケ
10 <i>Collybia peronata</i>	ワサビカレバタケ
11 <i>Collybia</i> sp.	モリノカレバタケ属 No.1
12 <i>Collybia</i> sp.	モリノカレバタケ属 No.2
13 <i>Oudemansiella mucida</i>	スメリツバタケ
14 <i>Oudemansiella radicata</i>	ツエタケ
15 <i>Oudemansiella platyphylla</i>	ヒロヒダタケ
16 <i>Xerula</i> sp.	ツエタケ属
17 <i>Marasmius pulcherripes</i>	ハナオチバタケ
18 <i>Marasmius siccus</i>	ハリガネオチバタケ
19 <i>Marasmius</i> sp.	ホウライタケ属
20 <i>Mycena osmundicola</i> ?	シロコナカブリ?
21 <i>Mycena haematopoda</i>	チシオタケ
22 <i>Mycena citrinella</i>	キナメアシタケ
23 <i>Mycena pura</i>	サクラタケ
24 <i>Amanita farinosa</i>	ヒメコナカブリツルタケ
25 <i>Amanita pseudovaginata</i> ?	カブラツルタケ?
26 <i>Amanita rubrovolvata</i>	ヒメベニテングタケ
27 <i>Amanita ceciliae</i>	テングツルタケ
28 <i>Amanita vaginata</i> var. <i>vaginata</i>	ツルタケ
29 <i>Amanita vaginata</i> var. <i>fulva</i>	カバイロツルタケ
30 <i>Amanita longistriata</i>	タマゴテングタケモドキ
31 <i>Amanita oberwinklerana</i>	ニオイドクツルタケ
32 <i>Amanita avellaneosquamosa</i> ?	アクイロウロコツルタケ?
33 <i>Amanita clarisquamosa</i> ?	シロウロコツルタケ?
34 <i>Amanita flavipes</i>	コガネテングタケ
35 <i>Amanita</i> sp.	ガンタケ近縁種
36 <i>Amanita spissacea</i>	ヘビキノコモドキ
37 <i>Pluteus</i> sp.	ウラベニガサ属 No.1
38 <i>Pluteus</i> sp.	ウラベニガサ属 No.2
39 <i>Melanophyllum echinatum</i>	アカヒダカラカサタケ
40 <i>Lepiota atroscquamulosa</i> ?	ナカグロキツネノカラカサ?
41 <i>Psathyrella candolleana</i>	イタチタケ
42 <i>Hypholoma fasciculare</i>	ニガクリタケ
43 <i>Psilocybe argentipes</i>	ヒカゲシビレタケ
44 <i>Pholiota malicola</i> var. <i>macropoda</i>	カオリツムタケ
45 <i>Kuehneromyces mutabilis</i>	センボンイチメガサ

46 <i>Inocybe cookei</i>	キヌハダトマヤタケ
47 <i>Inocybe calamistrata</i>	アオアジアセタケ
48 <i>Inocybe</i> sp.	アセタケ属 No.1
49 <i>Inocybe</i> sp.	アセタケ属 No.2
50 <i>Inocybe</i> sp.	アセタケ属 No.3
51 <i>Inocybe</i> sp.	アセタケ属 No.4
52 <i>Inocybe</i> sp.	アセタケ属 No.5
53 <i>Cortinarius salor</i>	ムラサキアブラシメジモドキ
54 <i>Cortinarius</i> sp.	フウセンタケ属
55 <i>Crepidotus badiofloccosus</i>	クリゲノチャヒラタケ
56 <i>Crepidotus mollis</i>	チャヒラタケ
57 <i>Crepidotus</i> sp.	チャヒラタケ属 No.1
58 <i>Crepidotus</i> sp.	チャヒラタケ属 No.2
59 <i>Entoloma album</i>	シロイボカサタケ
60 <i>Entoloma</i> sp.	イッポンシメジ属 No.1
61 <i>Entoloma</i> sp.	イッポンシメジ属 No.2
62 <i>Entoloma</i> sp.	イッポンシメジ属 No.3
63 <i>Entoloma</i> sp.	イッポンシメジ属 No.4
64 <i>Entoloma</i> sp.	イッポンシメジ属 No.5
65 <i>Boletellus obscurecoccineus</i>	ミヤマベニイグチ
66 <i>Gyroporus punctatus</i>	ビロードクリイロイグチ
67 <i>Xerocomus subtomentosus</i>	アワタケ
68 <i>Xerocomus nigromaculatus</i>	クロアザアワタケ
69 <i>Xerocomus</i> sp.	アワタケ属 No.1
70 <i>Xerocomus</i> sp.	アワタケ属 No.2
71 <i>Aureoboletus thibetanus</i>	スメリコウジタケ
72 <i>Boletus reticulatus</i>	ヤマドリタケモドキ
73 <i>Boletus aokii</i>	ヒメコウジタケ
74 <i>Boletus ornatipes</i>	キアミアシイグチ
75 <i>Boletus subvelutipes</i>	アメリカウラベニイロガワリ
76 <i>Xanthoconium affine</i>	ウツロイイグチ
77 <i>Tylopilus chromapes</i> ?	アケボノアワタケ?
78 <i>Tylopilus fumosipes</i>	アイゾメクロイグチ
79 <i>Tylopilus valens</i>	ホオベニシロアシイグチ
80 <i>Tylopilus rigens</i> ?	オクヤマニガイグチ?
81 <i>Tylopilus</i> sp.	ニガイグチ属
82 <i>Leccinum extremiorientale</i>	アカヤマドリ
83 <i>Boletaceae</i> sp.	イグチ科
84 <i>Russula eburneoareolata</i>	ツギハギハツ
85 <i>Russula</i> sp.	ニセクロハツ近縁種
86 <i>Russula sororia</i>	キチャハツ
87 <i>Russula cyanoxantha</i>	カワリハツ
88 <i>Russula mariae</i>	ニオイコベニタケ
89 <i>Russula violeipes</i>	ケショウハツ
90 <i>Russula</i> sp.	ウコンハツ近縁種
91 <i>Russula alboareolata</i>	ヒビワレシロハツ
92 <i>Russula</i> sp.	ベニタケ属 No.1
93 <i>Russula</i> sp.	ベニタケ属 No.2
94 <i>Russula</i> sp.	ベニタケ属 No.3
95 <i>Russula</i> sp.	ベニタケ属 No.4
96 <i>Russula</i> sp.	ベニタケ属 No.5
97 <i>Russula</i> sp.	ベニタケ属 No.6
98 <i>Russula</i> sp.	ベニタケ属 No.7
99 <i>Russula</i> sp.	ベニタケ属 No.8
100 <i>Lactarius volemus</i>	チチタケ

101 <i>Lactarius gerardii</i>	クロチチダマシ
102 <i>Lactarius lignyotus</i> ?	クロチチタケ?
103 <i>Lactarius subplinthogalus</i>	ヒロハウスズミチチタケ
104 <i>Lactarius</i> sp.	アカアシボソチチタケ (仮称)
105 <i>Lactarius</i> sp.	チチタケ属
106 <i>Cantharellus tubaeformis</i>	ミキイロウスタケ
107 <i>Craterellus cornucopioides</i>	クローロッパタケ
108 <i>Clavaria zollingeri</i>	ムラサキホウキタケ
109 <i>Clavulinopsis miyabeana</i>	ベニナギナタタケ
110 <i>Clavulina rugosa</i>	カレエダタケモドキ
111 <i>Ramaria</i> sp.	ホウキタケ属
112 <i>Stereum hirsutum</i>	キウロコタケ
113 <i>Stereopsis burtianum</i>	ハナウロコタケ
114 <i>Mycoacia capelandii</i>	サガリハリタケ
115 <i>Thelephora aurantiotincta</i>	ボタンイボタケ
116 <i>Thelephora multipartita</i>	キブリイボタケ
117 <i>Polyporus brumalis</i>	オツネンタケモドキ
118 <i>Polyporus badius</i> ?	アシグロタケ?
119 <i>Microporus vernicipes</i>	ツヤウチワタケ
120 <i>Grifola frondosa</i>	マイタケ
121 <i>Laetiporus versisporus</i>	ヒラフスベ
122 <i>Piptoporus soloniensis</i>	シロカイメンタケ
123 <i>Tyromyces chioneus</i>	オシロイタケ
124 <i>Coltricia cinnanomea</i>	ニッケイタケ
125 <i>Coltricia montagnei</i> var. <i>greenii</i>	ウズタケ
126 <i>Gloeophyllum sepiarium</i>	カイイガラタケ
127 <i>Daedalea dickinsii</i>	ホウロクタケ
128 <i>Antrodia</i> sp.	ミヤマシロアミタケ近縁種
129 <i>Trametes versicolor</i>	カワラタケ
130 <i>Poronidulus conchifer</i>	サカズキカワラタケ
131 <i>Lenzites betulinus</i>	カイガラタケ
132 <i>Perenniporia minutissima</i>	サワフタギタケ
133 <i>Fomes fomentarius</i>	ツリガネタケ
134 <i>Elfvigia applanata</i>	コフキサルノコシカケ
135 <i>Onnia scaura</i>	サジタケ
136 <i>Astraeus hygrometricus</i>	ツチグリ
137 <i>Scleroderma verrucosum</i>	ザラツキカタカワタケ
138 <i>Scleroderma</i> sp.	ニセショウロ属
139 <i>Calostoma japonicum</i>	クチベニタケ
140 <i>Calostoma</i> sp.	ホオベニタケ
141 <i>Gastrum nanum</i>	ヒメツチグリ
142 <i>Gastrum fimbriatum</i>	シロツチガキ
143 <i>Lycoperdon perlatum</i>	ホコリタケ
144 <i>Lycoperdon</i> sp.	ホコリタケ属
145 <i>Pseudocolus schellenbergiae</i>	サンコタケ
146 <i>Auricularia auricula</i>	キクラゲ
147 <i>Ciboria americana</i>	キボリア アメリカナ
148 <i>Bulgaria inquinans</i>	ゴムタケ
149 <i>Leotia lubrica</i> f. <i>lubrica</i>	ズキンタケ
150 <i>Chlorociboria aeruginascens</i>	ロクショウグサレキンモドキ
151 <i>Chlorociboria aeruginosa</i>	ロクショウグサレキン
152 <i>Chlorociboria omnivirens</i>	ヒメロクショウグサレキン
153 <i>Aleurina imaii</i>	アレウリナ イマイイ
154 <i>Cordyceps militaris</i>	サナギタケ

155 <i>Cordyceps nutans</i>	カメムシタケ
156 <i>Isaria japonica</i>	ハナサナギタケ
157 <i>Beauveria bassiana</i> ?	ハッキョウビョウキン?
158 <i>Beauveria</i> sp. ?	ポーベリア属?

第494回例会 龍谷の森菌類観察会

日 時：2011年9月11日 (日) 晴れ

34名参加

場 所：滋賀県大津市龍谷の森
(コナラ中心の雑木林)

源内峠と龍谷の森の2コースに分かれて探索を行った。当日の最高気温は33°Cを超え、青息吐息で採集を終えた。1週間前に降った雨の効果でイグチ類を中心にそこそこの採集品を得た。採集リストは龍谷の森、源内峠、校内バス停付近の3カ所に分けて整理した。(森本繁雄)

龍谷の森観察品リスト

1 <i>Laccaria vinaceoavellanea</i>	カレバキツネタケ
2 <i>Callistosporium luteoolivaceum</i>	ヒメキシメジ
3 <i>Collybia</i> sp.	モリノカレバタケ属
4 <i>Mycena haematopoda</i>	チシオタケ
5 <i>Xeromphalina campanella</i>	ヒメカバイロタケ
6 <i>Amanita pantherina</i>	テングタケ
7 <i>Amanita longistriata</i>	タマゴテングタケモドキ
8 <i>Amanita subjunquillea</i> var. <i>alba</i>	ドクツルタケ
9 <i>Amanita pseudoporphyria</i>	コテングタケモドキ
10 <i>Amanita citrina</i> var. <i>grisea</i>	クロコタマゴテングタケ
11 <i>Amanita neoovoidea</i>	シロテングタケ
12 <i>Amanita japonica</i>	ハイイロオニタケ
13 <i>Amanita hongoi</i>	シロオニタケモドキ
14 <i>Amanita virgineoides</i>	シロオニタケ
15 <i>Amanita timida</i> var. <i>suouensis</i>	スオウシロオニタケ
16 <i>Pluteus atricapillus</i>	ウラベニガサ
17 <i>Agaricus</i> sp.	ハラタケ属
18 <i>Agaricus</i> sp.	ザラエノハラタケの小型?
19 <i>Alnicola</i> sp.	ヒメムサシタケ属
20 <i>Gymnopilus penetrans</i> ?	キツムタケ?
21 <i>Crepidotus mollis</i>	チャヒラタケ
22 <i>Entoloma murrarii</i>	キイボカサタケ
23 <i>Entoloma quadratum</i>	アカイボカサタケ
24 <i>Entoloma nitidum</i>	コンイロイッポンシメジ
25 <i>Entoloma</i> sp.	イッポンシメジ属 No.1
26 <i>Entoloma</i> sp.	イッポンシメジ属 No.2
27 <i>Paxillus atrotomentosus</i>	ニワタケ
28 <i>Boletellus emodensis</i>	キクバナイグチ
29 <i>Boletellus russellii</i>	セイタカイグチ
30 <i>Boletellus elatus</i>	アシナガイグチ
31 <i>Heimiella japonica</i>	ベニイグチ
32 <i>Boletaceae</i> sp.	ニセヌメリコウジタケ (仮称)

33 <i>Phylloporus bellus</i>	キヒダタケ	20 <i>Boletellus russellii</i>	セイタカイグチ
34 <i>Xerocomus nigromaculatus</i>	クロアザアワタケ	21 <i>Heimiella japonica</i>	ベニイグチ
35 <i>Pulveroboletus ravenelii</i>	キイロイグチ	22 <i>Boletaceae</i> sp.	ニセヌメリコウジタケ (仮称)
36 <i>Aureoboletus thibetanus</i>	ヌメリコウジタケ	23 <i>Boletaceae</i> sp.	オオアワタケ (仮称)
37 <i>Boletus griseus</i> var. <i>fuscus</i>	オオミノクロアワタケ	24 <i>Suillus granulatus</i>	チチアワタケ
38 <i>Boletus auripes</i>	キアシヤマドリタケ (仮称)	25 <i>Phylloporus bellus</i>	キヒダタケ
39 <i>Boletus subcinnamomeus</i>	サザナミイグチ	26 <i>Xerocomus nigromaculatus</i>	クロアザアワタケ
40 <i>Boletus ornatipes</i>	キアミアシイグチ	27 <i>Pulveroboletus ravenelii</i>	キイロイグチ
41 <i>Boletus laetissimus</i>	ダイダイイグチ	28 <i>Pulveroboletus auriflammeus</i>	ハナガサイグチ
42 <i>Boletus obscureumbrinus</i>	オオコゲチャイグチ	29 <i>Pulveroboletus viridis</i>	ヒメウグイスイグチ
43 <i>Boletus quercinus</i>	ナガエノウラベニイグチ	30 <i>Aureoboletus thibetanus</i>	ヌメリコウジタケ
44 <i>Boletus granulopunctatus</i>	ツブエノウラベニイグチ	31 <i>Boletus reticulatus</i>	ヤマドリタケモドキ
45 <i>Boletus</i> sp.	フリルイグチ (仮称)	32 <i>Boletus griseus</i> var. <i>fuscus</i>	オオミノクロアワタケ
46 <i>Tylopilus nigerrimus</i>	モエギアミアシイグチ	33 <i>Boletus auripes</i>	キアシヤマドリタケ (仮称)
47 <i>Tylopilus neofelleus</i>	ニガイグチモドキ	34 <i>Boletus subcinnamomeus</i>	サザナミイグチ
48 <i>Tylopilus valens</i>	ホオベニシロアシイグチ	35 <i>Boletus ornatipes</i>	キアミアシイグチ
49 <i>Tylopilus argillaceus</i>	アシボソニガイグチ	36 <i>Boletus laetissimus</i>	ダイダイイグチ
50 <i>Tylopilus vinosobrunneus</i>	ブドウニガイグチ	37 <i>Boletus obscureumbrinus</i>	オオコゲチャイグチ
51 <i>Tylopilus rigens</i> ?	オクヤマニガイグチ?	38 <i>Boletus quercinus</i>	ナガエノウラベニイグチ
52 <i>Tylopilus alutaceoumbrinus</i>	フモトニガイグチ	39 <i>Boletus granulopunctatus</i>	ツブエノウラベニイグチ
53 <i>Tylopilus</i> sp.	ニガイグチ属 No.1	40 <i>Boletus</i> sp.	フリルイグチ (仮称)
54 <i>Tylopilus</i> sp.	ニガイグチ属 No.2	41 <i>Tylopilus neofelleus</i>	ニガイグチモドキ
55 <i>Russula vesca</i>	チギレハツタケ	42 <i>Tylopilus ferrugineus</i>	チャニガイグチ
56 <i>Russula</i> sp.	リュウコクヒナベニタケ (仮称)	43 <i>Tylopilus argillaceus</i>	アシボソニガイグチ
57 <i>Lactarius subplinthogalus</i>	ヒロハウスズミチチタケ	44 <i>Tylopilus vinosobrunneus</i>	ブドウニガイグチ
58 <i>Lactarius chrysorrhoeus</i>	キチチタケ	45 <i>Tylopilus alutaceoumbrinus</i>	フモトニガイグチ
59 <i>Cantharellus cinnabarinus</i>	ベニウスタケ	46 <i>Tylopilus</i> sp.	KOH で黄変しないアルカリキジメニガイグチ?
60 <i>Clavulinopsis miyabeana</i>	ベニナギナタタケ	47 <i>Russula castanopsidis</i>	カレバハツ
61 <i>Fomitopsis pinicola</i>	ツガサルノコシカケ	48 <i>Cantharellus</i> sp.	アンズタケ属
62 <i>Nigroporus vinosus</i>	ブドウタケ	49 <i>Thelephora aurantiotincta</i>	ボタンイボタケ
63 <i>Cordyceps prolifica</i>	ツブノセミタケ	50 <i>Pisolithus tinctorius</i>	コツブタケ
64 <i>Hypomyces</i> sp.	タケリタケ (寄主イグチ)	51 <i>Dicephalospora rufocornea</i>	ニセキンカクアカビョウタケ
65 <i>Podostroma cornu-damae</i>	カエンタケ	52 <i>Chlorociboria aeruginascens</i>	ロクショウウグサレキンモドキ

源内峠観察品リスト

1 <i>Pleurotus pulmonarius</i>	ウスヒラタケ
2 <i>Laccaria vinaceoavellanea</i>	カレバキツネタケ
3 <i>Xeromphalina campanella</i>	ヒメカバイロタケ
4 <i>Amanita rufoferruginea</i>	カバイロコナテングタケ
5 <i>Amanita pantherina</i>	テングタケ
6 <i>Amanita fulva</i>	カバイロツルタケ
7 <i>Amanita spreta</i>	ツルタケダマシ
8 <i>Amanita longistriata</i>	タマゴテングタケモドキ
9 <i>Amanita pseudoporphyria</i>	コテングタケモドキ
10 <i>Amanita spissacea</i>	ヘビキノコモドキ
11 <i>Agaricus abruptibulbus</i>	ウスキモリノカサ
12 <i>Agaricus</i> sp.	ハラタケ属
13 <i>Pholiota lubrica</i> ?	チャナメツムタケ?
14 <i>Inocybe lutea</i>	キイロアセタケ
15 <i>Cortinarius rubicundulus</i>	イロガワリフウセンタケ
16 <i>Entoloma quadratum</i>	アカイボカサタケ
17 <i>Entoloma</i> sp.	イッボンシメジ属
18 <i>Strobilomyces</i> sp.	オニイグチ属
19 <i>Boletellus emodensis</i>	キクバナイグチ

校内バス停付近観察品リスト

1 <i>Pleurotus pulmonarius</i>	ウスヒラタケ
2 <i>Laccaria vinaceoavellanea</i>	カレバキツネタケ
3 <i>Collybia peronata</i>	ワサビカレバタケ
4 <i>Xeromphalina campanella</i>	ヒメカバイロタケ
5 <i>Amanita pseudoporphyria</i>	コテングタケモドキ
6 <i>Amanita japonica</i>	ハイイロオニタケ
7 <i>Amanita cokeri</i> f. <i>roseotincta</i> ?	ササクレシロオニタケ?
8 <i>Lepiota</i> sp.	キツネノカラカサ属
9 <i>Psathyrella candolleana</i>	イタチタケ
10 <i>Inocybe lutea</i>	キイロアセタケ
11 <i>Crepidotus mollis</i>	チャヒラタケ
12 <i>Entoloma quadratum</i>	アカイボカサタケ
13 <i>Boletellus emodensis</i>	キクバナイグチ
14 <i>Heimiella japonica</i>	ベニイグチ
15 <i>Suillus granulatus</i>	チチアワタケ
16 <i>Pulveroboletus viridis</i>	ヒメウグイスイグチ

17 <i>Aureoboletus thibetanus</i>	スメリコウジタケ	15 <i>Amanita vaginata</i> var. <i>punctata</i>	オオツルタケ
18 <i>Boletus griseus</i> var. <i>fuscus</i>	オオミノクロアワタケ	16 <i>Amanita fulva</i>	カバイロツルタケ
19 <i>Boletus sinapicolor</i> f. <i>japonicus</i>	ヨゴレキアミアシイグチ	17 <i>Amanita hemibapha</i> subsp. <i>similis</i>	チャタマゴタケ
20 <i>Boletus subcinnamomeus</i>	サザナミイグチ	18 <i>Amanita spreta</i> ?	ツルタケダマシ?
21 <i>Boletus</i> sp.	フリルイグチ (仮称)	19 <i>Amanita spissacea</i>	へビキノコモドキ
22 <i>Tylopilus nigerrimus</i> ?	モエギアミアシイグチ?	20 <i>Amanita</i> sp.	テングタケ属
23 <i>Tylopilus fumosipes</i>	アイゾメクロイグチ	21 <i>Pluteus leoninus</i>	ベニヒダタケ
24 <i>Tylopilus neofelleus</i>	ニガイグチモドキ	22 <i>Macrolepiota neomastoidea</i>	コカラカサタケ
25 <i>Tylopilus valens</i>	ホオベニシロアシイグチ	23 <i>Macrolepiota</i> sp.	カラカサタケ属
26 <i>Tylopilus argillaceus</i>	アシボソニガイグチ	24 <i>Leucoagaricus rubrotinctus</i> ?	アカキツネガサ?
27 <i>Tylopilus vinosobrunneus</i>	ブドウニガイグチ	25 <i>Agaricus abruptibulbus</i>	ウスキモリノカサ
28 <i>Tylopilus alutaceoumbrinus</i>	フモトニガイグチ	26 <i>Lepiota acutesquamosa</i>	オニタケ
29 <i>Tylopilus</i> sp.	ニガイグチ属	27 <i>Lepiota cristata</i>	キツネノカラカサ
30 <i>Russula nigricans</i> s.l.	クロハツ (広義)	28 <i>Cystoderma terreii</i>	チャヒメオニタケ
31 <i>Russula</i> sp.	ベニタケ属	29 <i>Cystoderma</i> sp.	シワカラカサタケ属
32 <i>Lactarius</i> sp.	チチタケ属	30 <i>Squamanita</i> sp.	ブンゴツボマツタケ (仮称)
33 <i>Cantharellus cinnabarinus</i>	ベニウスタケ	31 <i>Psathyrella</i> sp.	ナヨタケ属
34 <i>Ganoderma australe</i>	オオミノコフキタケ	32 <i>Agrocybe</i> sp.	ツチナメコ近縁種
35 <i>Calvatia craniiformis</i>	ノウタケ	33 <i>Hypholoma fasciculare</i>	ニガクリタケ

第495回例会 榎原神宮菌類観察会

日 時 : 2011年10月2日 (日) 晴れ

33名参加

場 所 : 奈良県榎原神宮境内林

(シイ・カシ林)

榎原神宮での菌類観察会は久しぶりの開催となった。このためか多くの参加者があって盛会となった。キノコの発生量は多くはななかったが、ブンゴツボマツタケ (仮称), タマチョレイタケ, ニクアツベニサラタケ, アケボノオシロイタケなど珍しい種類が採集されたのが印象的であった。

(丸山健一郎)

観察品リスト

1 <i>Asterophora lycoperdoides</i>	ヤグラタケ	51 <i>Russula japonica</i>	シロハツモドキ
2 <i>Laccaria vinaceoavellanea</i>	カレバキツネタケ	52 <i>Russula nigricans</i>	クロハツ
3 <i>Laccaria</i> sp.	キツネタケ属	53 <i>Russula densifolia</i> s.l.	クロハツモドキ (広義)
4 <i>Clitocybe trogioides</i> var. <i>odorifera</i> ?	ユキラップタケ?	54 <i>Russula laurocerasi</i>	クサハツモドキ
5 <i>Armillariella mellea</i> s.l.	ナラタケ (広義)	55 <i>Russula sororia</i>	キチャハツ
6 <i>Armillariella tabescens</i>	ナラタケモドキ	56 <i>Russula cyanoxantha</i>	カワリハツ
7 <i>Marasmius occultatus</i> ?	ヒカゲオチエダタケ?	57 <i>Russula</i> sp.	カワリハツ近縁種
8 <i>Oudemansiella</i> sp.	ツエタケ属	58 <i>Russula virescens</i>	アイタケ
9 <i>Mycena haematopoda</i>	チシオタケ	59 <i>Russula castanopsidis</i>	カレバハツ
10 <i>Cyptotrama atrata</i>	ダイダイガサ	60 <i>Russula lilacea</i>	ウスムラサキハツ
11 <i>Amanita farinosa</i>	ヒメコナカブリツルタケ	61 <i>Lactarius</i> sp.	チチタケ属
12 <i>Amanita pseudogemmata</i>	イボコガネテングタケ	62 <i>Clavulina rugosa</i> ?	カレエダタケモドキ?
13 <i>Amanita sychonopyramis</i> f. <i>subannulata</i> ?	テングタケダマシ?	63 <i>Fistulina hepatica</i>	カンゾウタケ
14 <i>Amanita pantherina</i>	テングタケ	64 <i>Thelephora palmata</i>	モミジタケ
		65 <i>Polyporus tuberaster</i>	タマチョレイタケ
		66 <i>Microporus vernicipes</i>	ツヤウチワタケ
		67 <i>Laetiporus versisporus</i>	ヒラフスベ
		68 <i>Tyromyces incarnatus</i>	アケボノオシロイタケ
		69 <i>Pycnoporus coccineus</i>	ヒイロタケ

70 <i>Trametes palisotii</i>	チリメンタケ
71 <i>Trametes versicolor</i>	カワラタケ
72 <i>Coriolus subradiatus</i>	ウラギンタケ
73 <i>Trichaptum bifforme</i>	ハカワラタケ
74 <i>Heterobasidion insularis</i>	レンガタケ
75 <i>Ganoderma lucidum</i>	マンネンタケ
76 <i>Ganoderma neo-japonicum</i>	マゴジャクシ
77 <i>Elfvigia applanata</i>	コフキササルノコシカケ
78 <i>Scleroderma</i> sp.	ニセシヨウロ属
79 <i>Pisolithus tinctorius</i>	コツブタケ
80 <i>Geastrum pectinatum</i>	コフキクロツチガキ
81 <i>Geastrum triplex</i>	エリマキツチグリ
82 <i>Geastrum</i> sp.	ヒメツチグリ属
83 <i>Calvatia craniiformis</i>	ノウタケ
84 <i>Calvatia rubroflava</i>	イロガワリホコリタケ
85 <i>Lycoperdon pyriforme</i>	タヌキノチャブクロ
86 <i>Lycoperdon molle</i>	コゲホコリタケ
87 <i>Phallus impudicus</i>	スッポントケ
88 <i>Octaviania asterosperma</i>	ホシミノタマタケ
89 <i>Dicéphalospora rufocornea</i>	ニセキンカクアカビョウタケ
90 <i>Chlorociboria aeruginosa</i>	ロクシヨウグサレキン
91 <i>Galiella celebica</i>	オオゴムタケ
92 <i>Phillipsia domingensis</i>	ニクアツベニサラタケ
93 <i>Helvella</i> sp.	ノボリリュウタケ属
94 <i>Cordyceps nutans</i>	カメムシタケ
95 <i>Xylaria polymorpha</i>	マメザヤタケ
96 <i>Isaria takamizusanensis</i>	セミノハリセンボン (寄主アブラゼミ)
97 <i>Beauveria</i> sp.	ポーベリア属 (寄主カブトムシ)

第496回例会 吉田山菌類観察会

日 時：2011年10月29日 (土) 快晴
 20名参加
 場 所：京都市吉田山
 (雑木林)

採集きのこは例年通り「第20回きのこ展」会場
 に持ち込まれ、同定後に会場に展示された。
 (榎本輝彦)

観察品リスト

1 <i>Laccaria vinaceoavellanea</i>	カレバキツネタケ
2 <i>Lepista nuda</i>	ムラサキシメジ
3 <i>Tricholoma sulphureum</i>	ニオイキシメジ
4 <i>Mycena haematopoda</i>	チシオタケ
5 <i>Amanita vaginata</i> var. <i>vaginata</i>	ツルタケ
6 <i>Amanita citrina</i> var. <i>citrina</i>	コタマゴテングタケ
7 <i>Pluteus leoninus</i>	ベニヒダタケ
8 <i>Pluteus</i> sp.	アカエノベニヒダタケ (仮称)
9 <i>Macrolepiota procera</i>	カラカサタケ
10 <i>Agaricus abruptibulbus</i>	ウスキモリノカサ

11 <i>Agaricus</i> sp.	ハラタケ属
12 <i>Psathyrella candolleana</i>	イタチタケ
13 <i>Hypholoma fasciculare</i>	ニガクリタケ
14 <i>Hebeloma sacchariolens</i>	ヒメワカフサタケ
15 <i>Gymnopilus aeruginosus</i>	ミドリシギタケ
16 <i>Russula cyanoxantha</i>	カワリハツ
17 <i>Russula alboareolata</i>	ヒビワレシロハツ
18 <i>Lactarius gracilis</i>	アシボンチチタケ
19 <i>Lactarius subzonarius</i>	ニオイワチチタケ
20 <i>Lactarius quietus</i>	チョウジチチタケ
21 <i>Lactarius</i> sp.	チチタケ属 No.1
22 <i>Lactarius</i> sp.	チチタケ属 No.2
23 <i>Craterellus cornucopioides</i>	クロラッパタケ
24 <i>Deflexila fascicularis</i>	シダレハナビタケ
25 <i>Stereum ostrea</i>	チャウロコタケ
26 <i>Stereopsis burtianum</i>	ハナウロコタケ
27 <i>Sparassis crispa</i>	ハナピラタケ
28 <i>Oligoporus caesius</i>	アオゾメタケ
29 <i>Postia japonica</i>	ポストイア ヤポニカ
30 <i>Pycnoporus coccineus</i>	ヒイロタケ
31 <i>Daedalea dickinsii</i>	ホウロコタケ
32 <i>Trametes orientalis</i>	クジラタケ
33 <i>Trametes versicolor</i>	カワラタケ
34 <i>Lenzites betulinus</i>	カイガラタケ
35 <i>Trichaptum bifforme</i>	ハカワラタケ
36 <i>Perenniporia ochroleuca</i>	ウズラタケ
37 <i>Oxyporus cuneatus</i>	ヒメシロカイメンタケ
38 <i>Elfvigia applanata</i>	コフキササルノコシカケ
39 <i>Cyclomyces fuscus</i>	ワヒダタケ
40 <i>Inonotus vallatus</i>	アズマタケ
41 <i>Phellinus gilvus</i>	ネンドタケ
42 <i>Pisolithus tinctorius</i>	コツブタケ
43 <i>Geastrum triplex</i>	エリマキツチグリ
44 <i>Geastrum saccatum</i>	フクロツチガキ
45 <i>Calvatia rubroflava</i>	イロガワリホコリタケ
46 <i>Lycoperdon umbrinum</i>	ツブホコリタケ
47 <i>Lycoperdon perlatum</i>	ホコリタケ
48 <i>Lycoperdon spadiceum</i>	キホコリタケ
49 <i>Lycoperdon molle</i>	コゲホコリタケ
50 <i>Lycoperdon nigrescens</i>	クロホコリタケ
51 <i>Pseudocolus schellenbergiae</i>	サンコタケ
52 <i>Daldinia concentrica</i>	チャコブタケ
53 <i>Beauveria</i> sp.	ポーベリア属

第498回例会 近畿大学農学部構内里山菌類観察会

日 時：2011年10月22日 (土) 曇り
 20名参加
 場 所：奈良県奈良市近畿大学農学部構内
 (雑木林)

寺下先生のお世話により、観察会を行いました。
 心配していた天気にも恵まれ、きのこもシモ

コシ, ハタケシメジ, タマシロオニタケ, ルリハツタケ, ハツタケ, アカハツなど74種が観察されました。(衣田雅人)

観察品リスト

1 <i>Hygrophorus</i> sp.	スメリガサ属	35 <i>Entoloma rhodopolium</i>	クサウラベニタケ
2 <i>Hygrocybe conica</i>	アカヤマタケ	36 <i>Suillus luteus</i>	スメリイグチ
3 <i>Lyophyllum decastes</i>	ハタケシメジ	37 <i>Russula mariae</i>	ニオイコベニタケ
4 <i>Laccaria amethystea</i>	ウラムラサキ	38 <i>Russula emetica</i>	ドクベニタケ
5 <i>Laccaria laccata</i>	キツネタケ	39 <i>Lactarius quietus</i>	チョウジチチタケ
6 <i>Tricholoma sulphureum</i>	ニオイキシメジ	40 <i>Lactarius akahatsu</i>	アカハツ
7 <i>Tricholoma auratum</i>	シモコシ	41 <i>Lactarius hatsudake</i>	ハツタケ
8 <i>Armillariella mellea</i> s.l.	ナラタケ (広義)	42 <i>Lactarius indigo</i>	ルリハツタケ
9 <i>Collybia neofusipes</i>	アカチャツエタケ	43 <i>Lactarius</i> sp.	アカシミヒメチチタケ (仮称)
10 <i>Collybia peronata</i>	ワサビカレバタケ	44 <i>Clavulina</i> sp.	カレエダタケ 近縁種
11 <i>Panellus stypticus</i>	ワサビタケ	45 <i>Stereum ostrea</i>	チャウロコタケ
12 <i>Mycena pura</i>	サクラタケ	46 <i>Polyporus alveolarius</i>	ハチノスタケ
13 <i>Mycena</i> sp.	クヌギタケ属	47 <i>Porodiscus pendulus</i>	スルデタケ
14 <i>Flammulina velutipes</i>	エノキタケ	48 <i>Pycnoporus coccineus</i>	ヒイロタケ
15 <i>Amanita vaginata</i> var. <i>fulva</i>	カバイロツルタケ	49 <i>Trametes versicolor</i>	カワラタケ
16 <i>Amanita subjunquillea</i> var. <i>alba</i>	ドクツルタケ	50 <i>Lenzites betulinus</i>	カイガラタケ
17 <i>Amanita abrupta</i>	タマシロオニタケ	51 <i>Trichaptum abietinum</i>	シハイタケ
18 <i>Pluteia</i> sp.	ウラベニガサ属	52 <i>Daedaleopsis tricolor</i>	チャカイガラタケ
19 <i>Lepiota castanea</i>	クリイロカラカサタケ	53 <i>Astraeus hygrometricus</i>	ツチグリ
20 <i>Coprinus atramentarius</i>	ヒトヨタケ	54 <i>Scleroderma cepa</i>	タマネギモドキ
21 <i>Coprinus micaceus</i>	キララタケ	55 <i>Calostoma japonicum</i>	クチベニタケ
22 <i>Psathyrella velutina</i>	ムジナタケ	56 <i>Geastrum triplex</i>	エリマキツチグリ
23 <i>Psathyrella</i> sp.	ナヨタケ属 No.1	57 <i>Geastrum mirabile</i>	ヒナツチガキ
24 <i>Psathyrella</i> sp.	ナヨタケ属 No.2	58 <i>Calvatia craniiformis</i>	ノウタケ
25 <i>Hypholoma fasciculare</i>	ニガクリタケ	59 <i>Lycoperdon pusillum</i>	チビホコリタケ
26 <i>Pholiota</i> sp.	ツチスギタケ 近縁種	60 <i>Lycoperdon perlatum</i>	ホコリタケ
27 <i>Inocybe geophylla</i>	シロトマヤタケ	61 <i>Phallus rugulosus</i>	キツネノタイマツ
28 <i>Inocybe</i> sp.	アセタケ属 No.1	62 <i>Phallus impudicus</i>	スッポントケ
29 <i>Inocybe</i> sp.	アセタケ属 No.2	63 <i>Kobayasia nipponica</i>	シラタマタケ
30 <i>Hebeloma sacchariolum</i>	ヒメワカフサタケ	64 <i>Tremella foliacea</i>	ハナビラニカワタケ
31 <i>Hebeloma</i> sp.	ワカフサタケ属	65 <i>Auricularia auricula</i>	キクラゲ
32 <i>Cortinarius purpurascens</i>	カワムラフウセンタケ	66 <i>Auricularia polytricha</i>	アラゲキクラゲ
33 <i>Dermocybe</i> sp.	ササタケ属	67 <i>Guepinia spathularia</i>	ツノマタタケ
34 <i>Rhodocybe mundula</i>	ムツノウラベニタケ	68 <i>Dacrymyces roseotinctus</i>	モモイロダクリオキン
		69 <i>Ciboria batschiana</i>	ドングリキンカクキン
		70 <i>Leotia lubrica</i> f. <i>lubrica</i>	ズキンタケ
		71 <i>Galiella celebica</i>	オオゴムタケ
		72 <i>Aleuria</i> sp.	ヒイロチャワಂತケ 近縁種
		73 <i>Otidea alutacea</i> var. <i>alutacea</i>	ニセチャワಂತケ
		74 <i>Isaria farinosa</i>	コナサナギタケ

会報記事投稿のご案内

～皆様の投稿をお待ちしております～

- ◇原則として、投稿資格は本会会員に限ります（編集委員会から依頼する場合は例外とします）。
- ◇キノコやかびに関する記事、図、写真やイラスト、本誌に関するご意見などをお寄せください。
- ◇原稿の量は問いませんが、1600～2000字を目処にまとめていただくと幸いです。もちろん、これより多くても少なくてもかまいません。
- ◇図やイラストは黒インクで、刷り上がりの1.5倍程度の大きさでお描きください。カラーでの印刷はできませんので、白黒でも見やすい原稿の作成をお願いします。
- ◇写真の掲載を希望される場合は、あらかじめ編集委員会までおたずねください。（写真製版料をご負担いただく場合があります）
- ◇原稿は下記の送付先にお送りください。別紙に著者名、連絡先（住所・電話番号・FAX番号・電子メールアドレス）を書いて添付ください。ワープロなどをお使いの場合は、フロッピーディスクなどにテキスト形式のファイルで保存されたものを添付いた

- くようお願いいたします。また、電子メールを利用できる場合は、電子メールでの投稿も歓迎いたします。
 - ◇原稿の採否、掲載の順序、レイアウト等は、編集委員会の決定にお委せてください。
 - ◇編集委員会は、著者の原稿中の字句、表、図、写真などのスタイルの統一や変更を求めることがあります。文章の用法上、あるいは、文法上の誤り、その他の修正は編集委員会にお委せてください。
 - ◇原稿には表題、著者名、本文のほかに必要な場合は引用文献（あるいは参考文献）をあげてください。
 - ◇著者校正は、初稿だけとし、原稿正本とともに返送ください。
 - ◇掲載された原稿はお返ししませんが、図、写真に限り著者校正の際にお返しします。
- <原稿送付先>
関西菌類談話会 会報編集委員会
正井俊郎
〒673-0844 明石市東野町2043-15-101
TEL : 078-917-3923
E-mail : toshiro@mug.biglobe.ne.jp

編集委員：小林久泰，丸山健一郎，正井俊郎[○]，森本繁雄，
上田俊穂，(abc順・[○]印は編集委員長)

表紙によせて アオミドリタマゴテングタケ *Amanita griseoturcosa* T. Oda, C. Tanaka & Tsuda

(テングタケ科テングタケ属)

16年ぶりにアオミドリタマゴテングタケと再会し撮影することが出来ました。

平成24年9月12日 大阪府営長野公園天野山地区にて 荒尾 瀧男

謹告

- ・元関西菌類談話会会長で会報編集委員の上田俊穂さんは、2013年9月15日にご逝去されました。
 - ・元関西菌類談話会副会長の佐々木久雄さんは、2014年1月27日にご逝去されました。
- つつしんでおくやみ申しあげます。

関西菌類談話会会報 No. 30

平成26年3月15日 印刷

平成26年3月20日 発行

編集 関西菌類談話会会報編集委員会
発行 関西菌類談話会
発行所 関西菌類談話会
ホームページ <http://kmc-jp.net/>

事務局 〒616-8182 京都市右京区太秦北路町3-3 309号
北岸 阿佐子 方
郵便振替口座 00950-0-83129
印刷所 中西印刷株式会社
〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入る